



世界の有機農業 2020 : 世界の有機農業に関するFiBL調査の主な結果

Helga Willer, Bernhard Schlatter, Jan Trávníček, Laura Kemper and Julia Lernoud

Research Institute of Organic Agriculture (FiBL), Frick, Switzerland

© FiBL 2020

2018年 有機農業に関する調査の対象国

有機圃場の広さと当該エリアにおける占有率

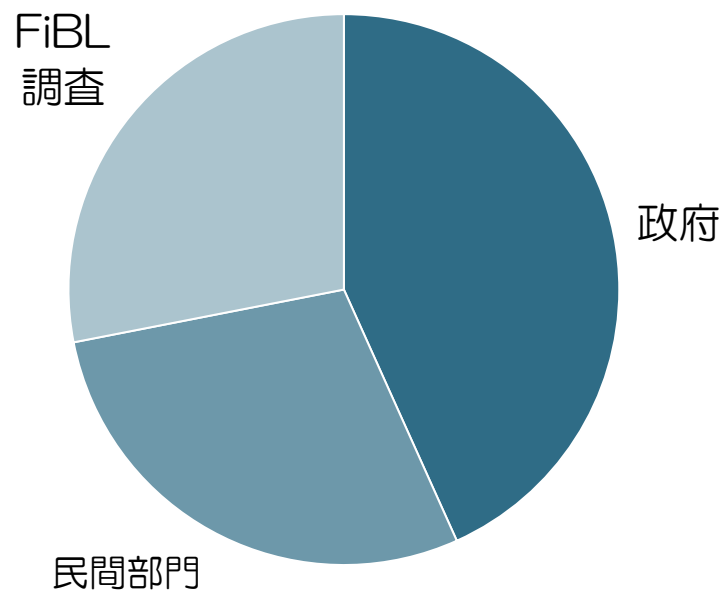
World: Organic agricultural land (including in-conversion areas) and regions' shares of the global organic agricultural land 2018

Region	Organic agricultural land [hectares]	Regions' shares of the global organic agricultural land
Africa	2'003'976	3%
Asia	6'537'226	9%
Europe	15'635'505	22%
Latin America	8'008'581	11%
North America	3'335'002	5%
Oceania	35'999'373	50%
World*	71'514'583	100%

Source: FiBL survey 2020. Note: Agricultural land includes in-conversion areas and excludes wild collection, aquaculture, forest, and non-agricultural grazing areas.

*Includes correction value for French overseas departments

エリア、生産者、生産物に関するデータのための世界中の有機データ収集システム（合計186か国）



- 政府収集システム
- 認証者からのデータ
- 国勢調査/農場構造調査
- 直接支払い

- 個人収集システム
- 認証者からのデータ
- 企業データ

- 収集システムなし
- FiBLは国際認証機関からデータを収集

The World of Organic Agriculture 2018

Organic Farmland 2018



71.5 m ha

Organic farmland in million hectares

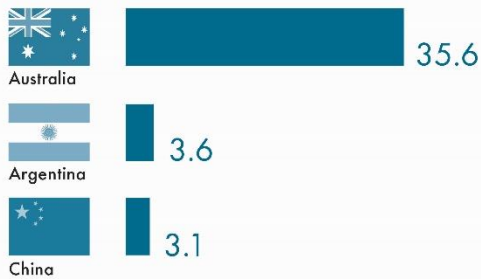
+2.9%

From 2017

186

Countries with organic farming

Top 3 countries
(land in million of hectares)

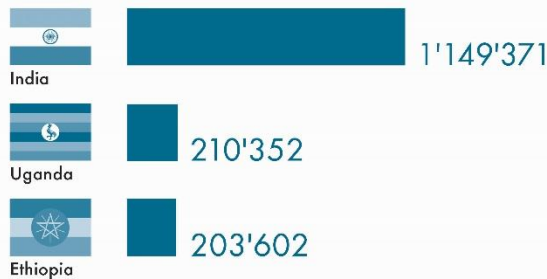


Organic Producers 2018

The number of organic producers is increasing



Number of producers:
Top 3 countries



Organic Market 2018

The global market is growing and consumer demand is increasing



Top 3 countries
(market in billion euros)



15.4% Organic market growth

11.5% Market share

312 € Highest per capita spending is in Denmark and Switzerland

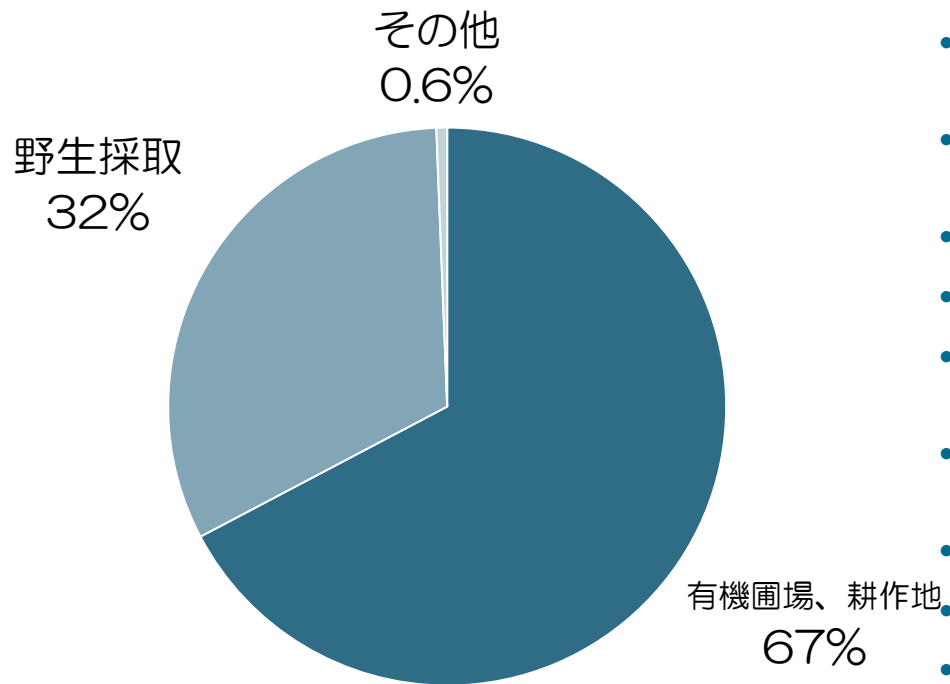
2018年 世界の有機農業に関する主要なデータ/指標

- 186か国の有機農業データを基に作成
- 71.5百万ヘクタールの農地はオーガニック（転換中の圃場を含む）
- 10%以上の有機圃場があるのは16か国で、5～10%の有機圃場があるのは15か国
- さらに有機農業以外の圃場は約3600万ヘクタール
- 280万の生産者が報告された
- 世界のオーガニック市場は、967億ユーロを記録

世界：オーガニックエリア分布 2018

2018年 全オーガニックエリア分布

出典：FiBL調査2020



- 農地（2017年：7150万ヘクタール）
- 耕作地
- 耕地（穀物、緑の飼料、油糧種子など）
- 宿根作物（オリーブ、ナッツ、コーヒーなど）
- 耕作地、詳細なし（耕作地と詳細情報のない宿根作物）
- 宿根の草原
- その他の農地
- 非農業地域（2018年：3570万ヘクタール）
- 野生植物の採集/養蜂（3,510万ヘクタール）
- 森林
- 水産養殖
- 非農地の放牧地

世界：2018年の地域別有機圃場

現在、7,150万ヘクタールが有機農業で管理されています（ほとんどが2018年末のデータ）。

有機圃場の分布は次のとおり

オセアニア（16.0百万ヘクタール）；

ヨーロッパ（1560万ヘクタール）；

ラテンアメリカ（800万ヘクタール）；

アジア（650万ヘクタール）；

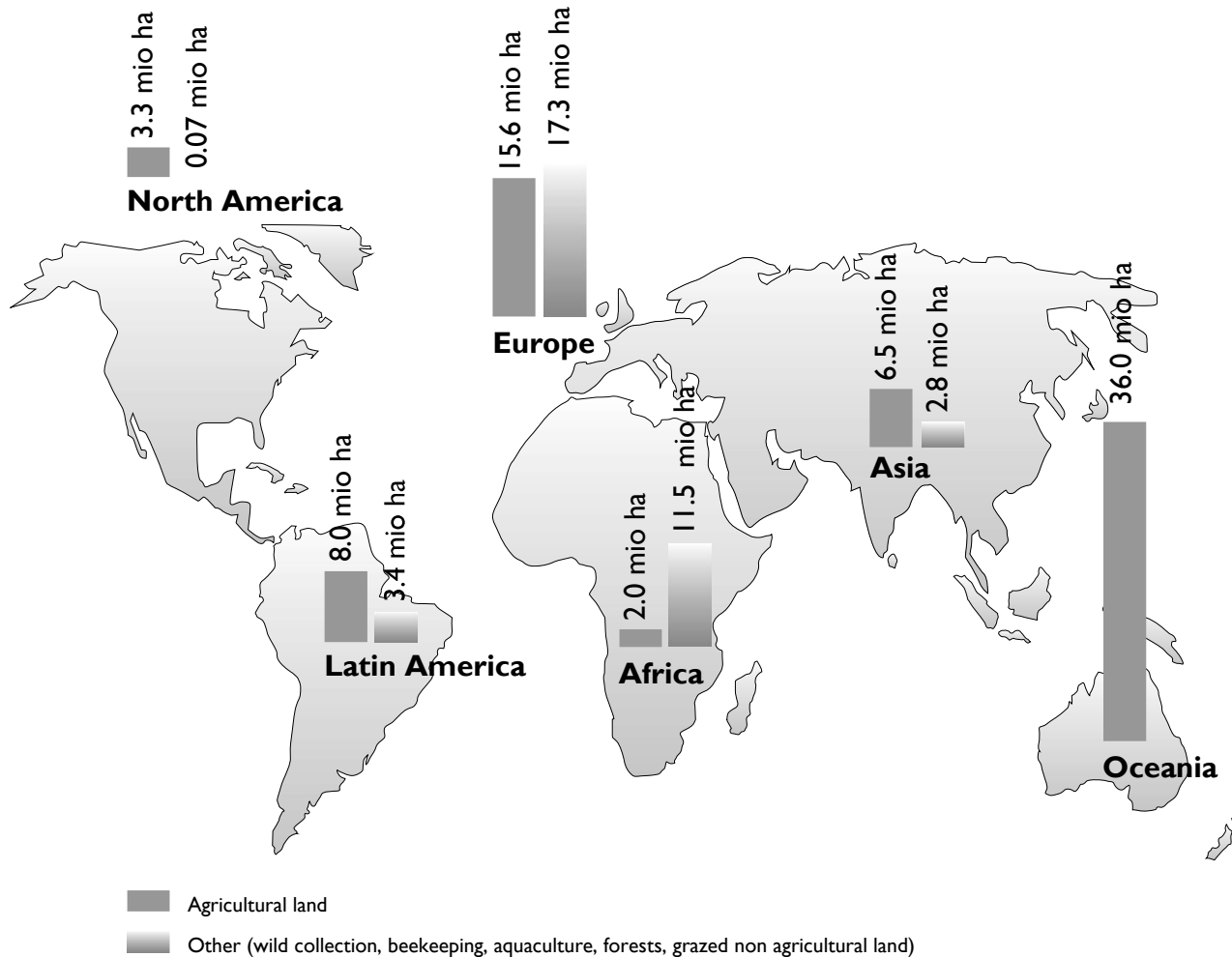
北米（330万ヘクタール）；

アフリカ（200万ヘクタール）。

オセアニアには世界の有機圃場の半分があります。長年にわたって非常に一定した割合でオーガニック圃場が成長している地域であるヨーロッパは、世界のオーガニック圃場の22%以上を占め、それに続いてラテンアメリカが11%を占めています。

有機圃場とは別に、野生植物の採集エリアなどのオーガニックエリアもあります。これらのエリアは3,570万ヘクタール以上を占めています。

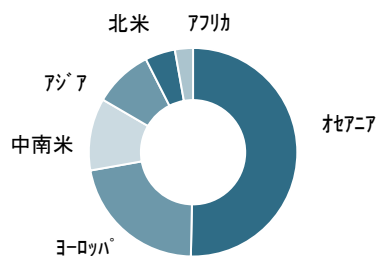
世界：有機圃場およびその他の有機エリア 2018



有機圃場 2018

世界
71.5
百万ヘクター
ル

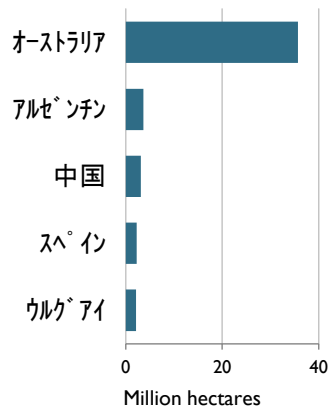
オセアニアでは36 h、
ヨーロッパでは15.6 h、
ラテンアメリカでは8.0
h。



2018年有機農地の地域別の分布

オーストラリア
35.69
百万ヘクター
ル

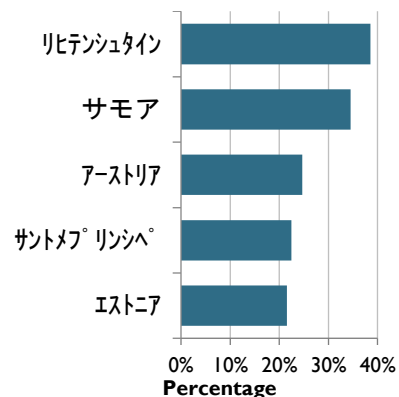
最大の有機農業地域を持つ10か国は、世界の有機農地の79%を占めている



2018年 有機農地面積上位5か国

世界の農
地の1.5%
は有機

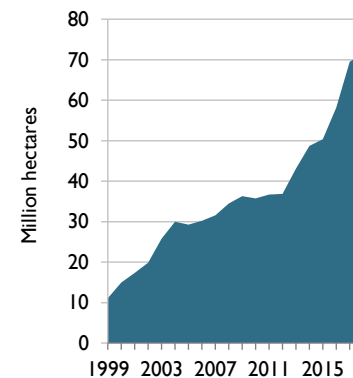
16か国で、農地の10%
以上がオーガニック管理
下にある



2018年 有機農地割合が10%を超える上位5か国

1999年
以降
+54.6%

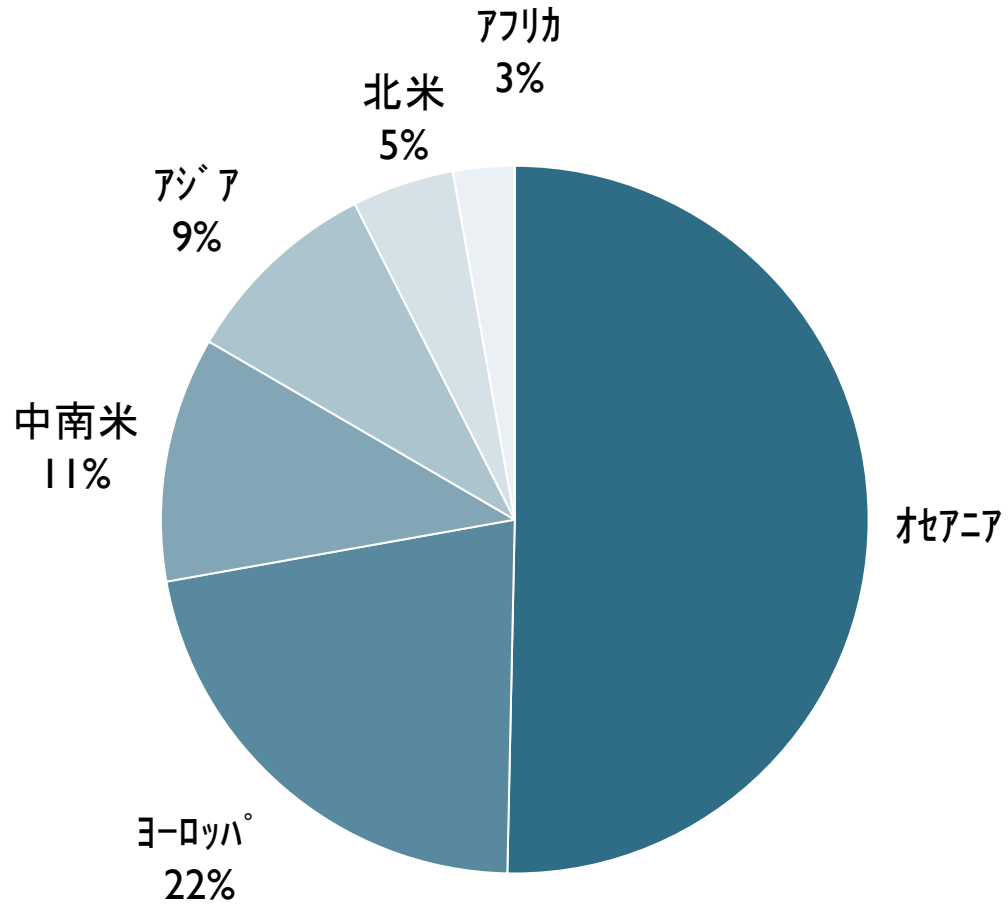
2018年には、2017
年と比較して200万ヘ
クター以上増加



有機農地の成長 1999-2018

地域別有機圃場の分布2018

出典：FiBL調査2020



世界：広大な有機圃場を有している国 2018

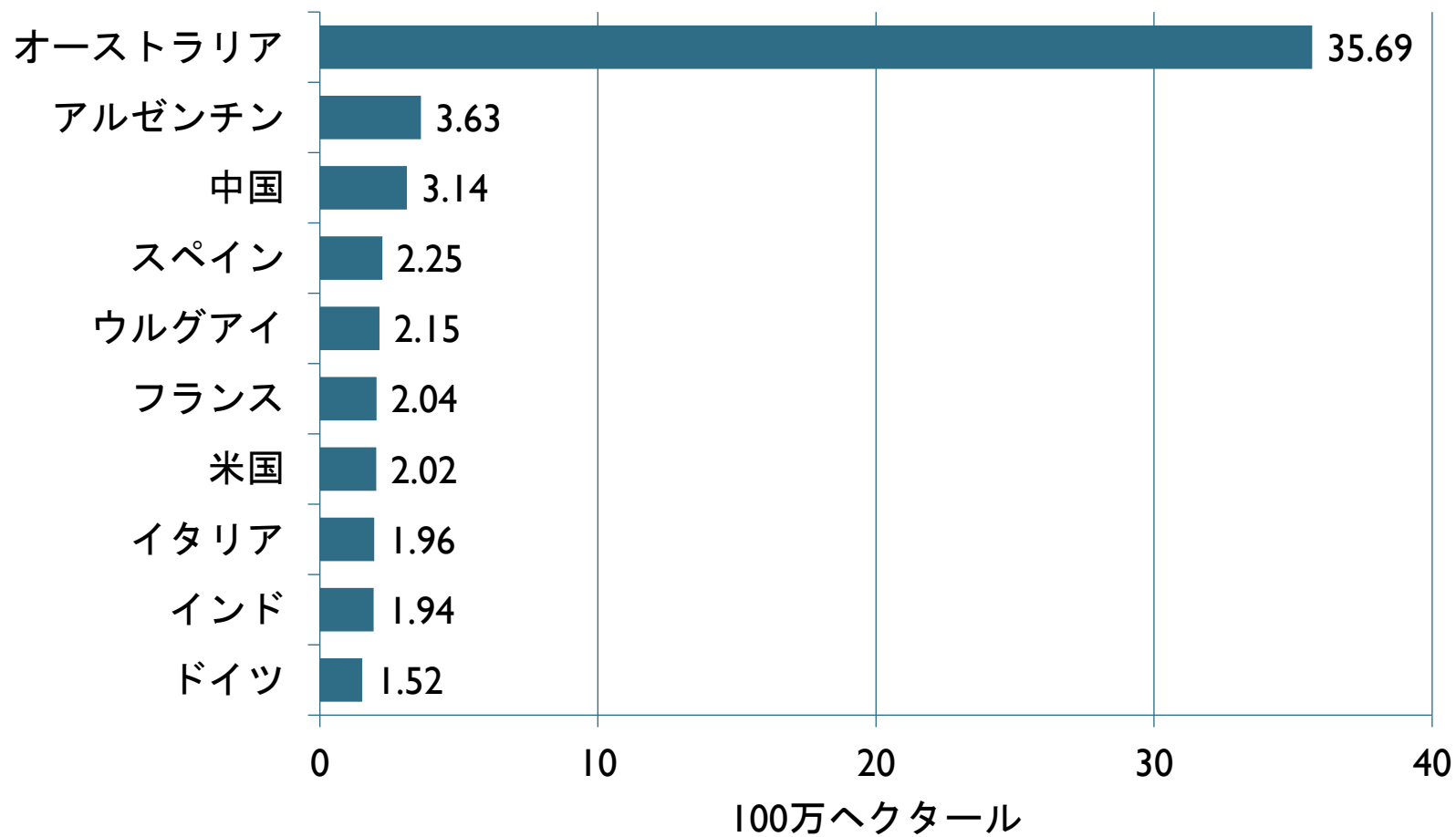
オーストラリアは最も広大な有機圃場を有する国で、その97%が放牧地であると推定されています。

2位はアルゼンチンで、3位は中国です。

有機圃場所有上位10か国は、合計で5600万ヘクタールを有し、世界の有機圃場の4分の3を占めています。

2018年 有機圃場面積の上位10か国

出典：FiBL調査2020



世界：2018年 総農地における有機圃場の占有率

世界の農地の1.5%がオーガニック。

地域別に見ると、占有率はオセアニア（8.6%）が最も高く、ヨーロッパが3.1%、ラテンアメリカが1.1%で続いています。

欧州連合では、有機圃場の占有率は7.7%で、他の欧州地域では、1%未満です。

16か国に10%以上の有機圃場があり、15か国に5~10%の有機圃場があります。

データが利用できる国のほぼ57%に、1%未満の有機圃場があります。

最も高い占有率を持つ国はリヒテンシュタイン（38.5%）であり、サモア（34.5%）とオーストリア（24.7%）がそれに続きます。

興味深いことに、サモア、サントメプリンシペなど、多くの島国が有機圃場の占有率が高いことが注目に値します。

世界：地域別にみる有機圃場占有率 2018

World: Organic agricultural land (including in-conversion areas) and organic share of total agricultural land by region 2018

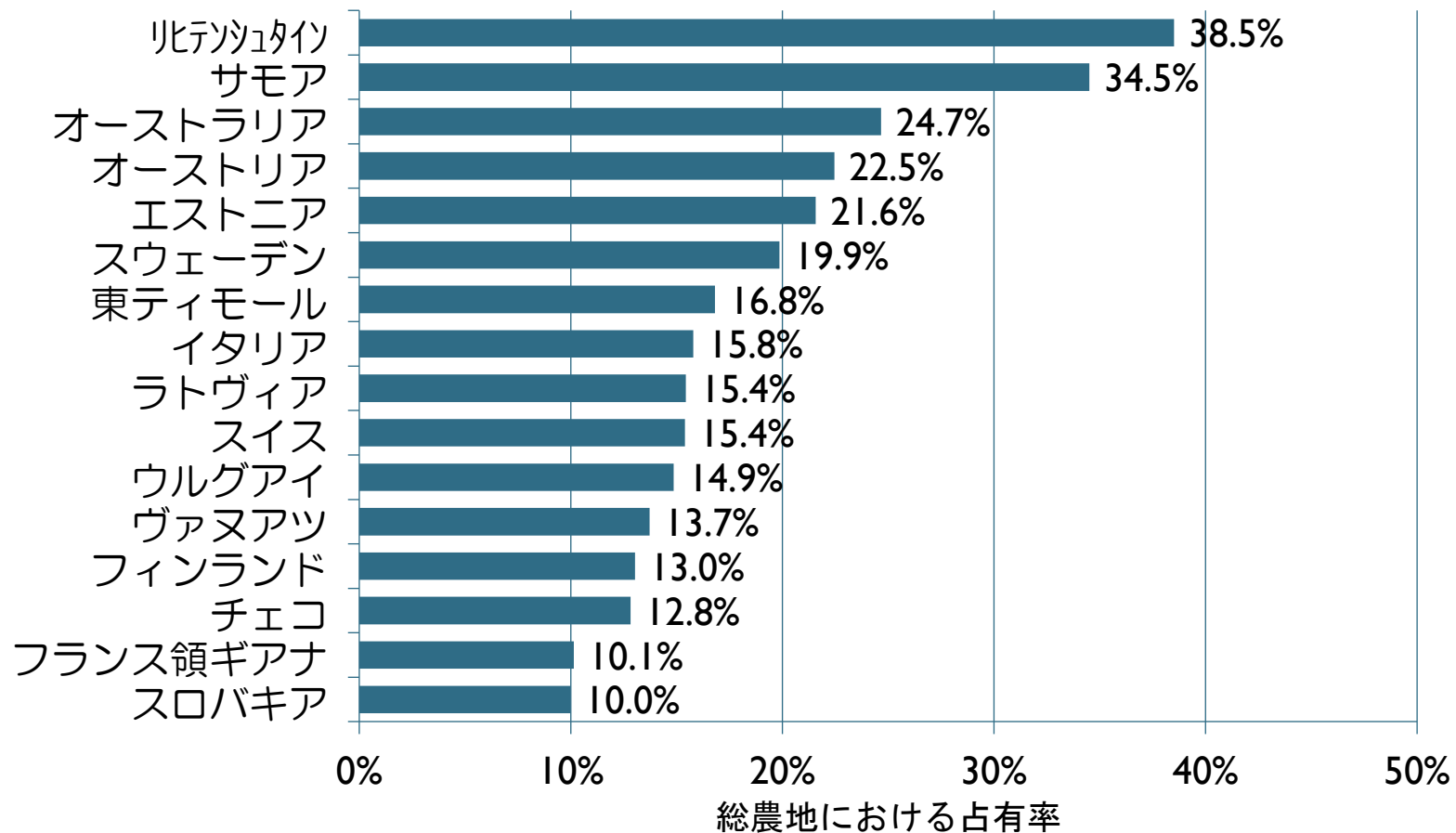
Region	Organic agr. land [ha]	Share of total agri. land
Africa	2'003'976	0.2%
Asia	6'537'226	0.4%
Europe	15'635'505	3.1%
Latin America	8'008'581	1.1%
North America	3'335'002	0.8%
Oceania	35'999'373	8.6%
World*	71'514'583	1.5%

Source: FiBL survey 2020.

* Total includes correction value for French overseas departments.

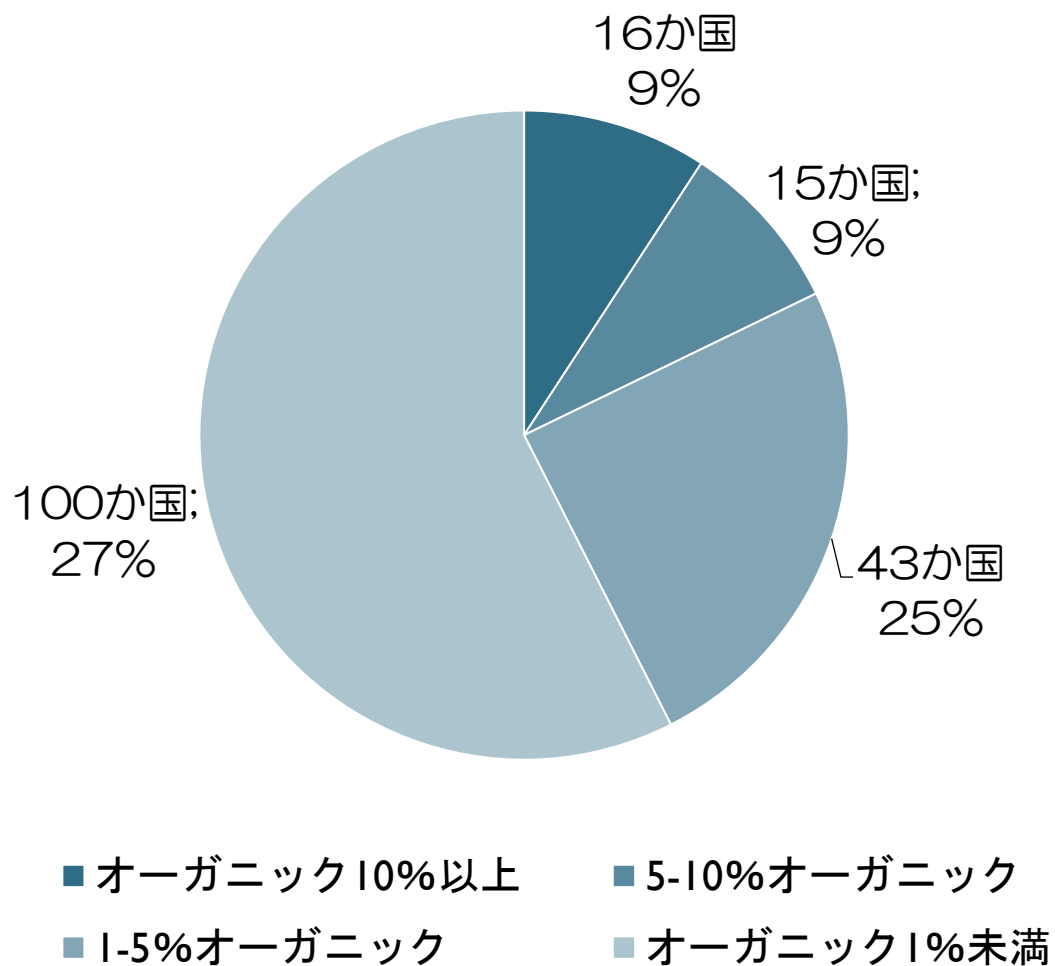
2018年 農地の有機占有率が10%以上の国々

出典：FiBL調査2020



農地の有機圃場占有率分布 2018

出典：FiBL調査2020



世界：有機圃場増加の推移 2018

有機圃場は、2017年から2018年の間に2.9%（202万ヘクタール）増加しました。

たとえば、フランス（16.7%増加、29万ヘクタール以上）やウルグアイ（14.1%増加、ほぼ26万ヘクタール以上）など、多くの国が大幅な増加を記録しました。さらに、アルゼンチン（7.2%増加、ほぼ24万ヘクタール以上）およびベトナム（ほぼ18万ヘクタール以上）も大幅な増加となりました。

1,100万ヘクタールが有機圃場だった1999年と比較すると、有機圃場は6倍以上に増加しています。

39か国で減少が報告されている一方で、98か国で有機圃場の面積が増加しました。41か国で、有機圃場に変化はなかったか、新しいデータが提出されませんでした。

世界：地域別にみた有機圃場の増加

World: Organic agricultural land (including in-conversion areas) by region: growth 2017-2018 and 10 years growth

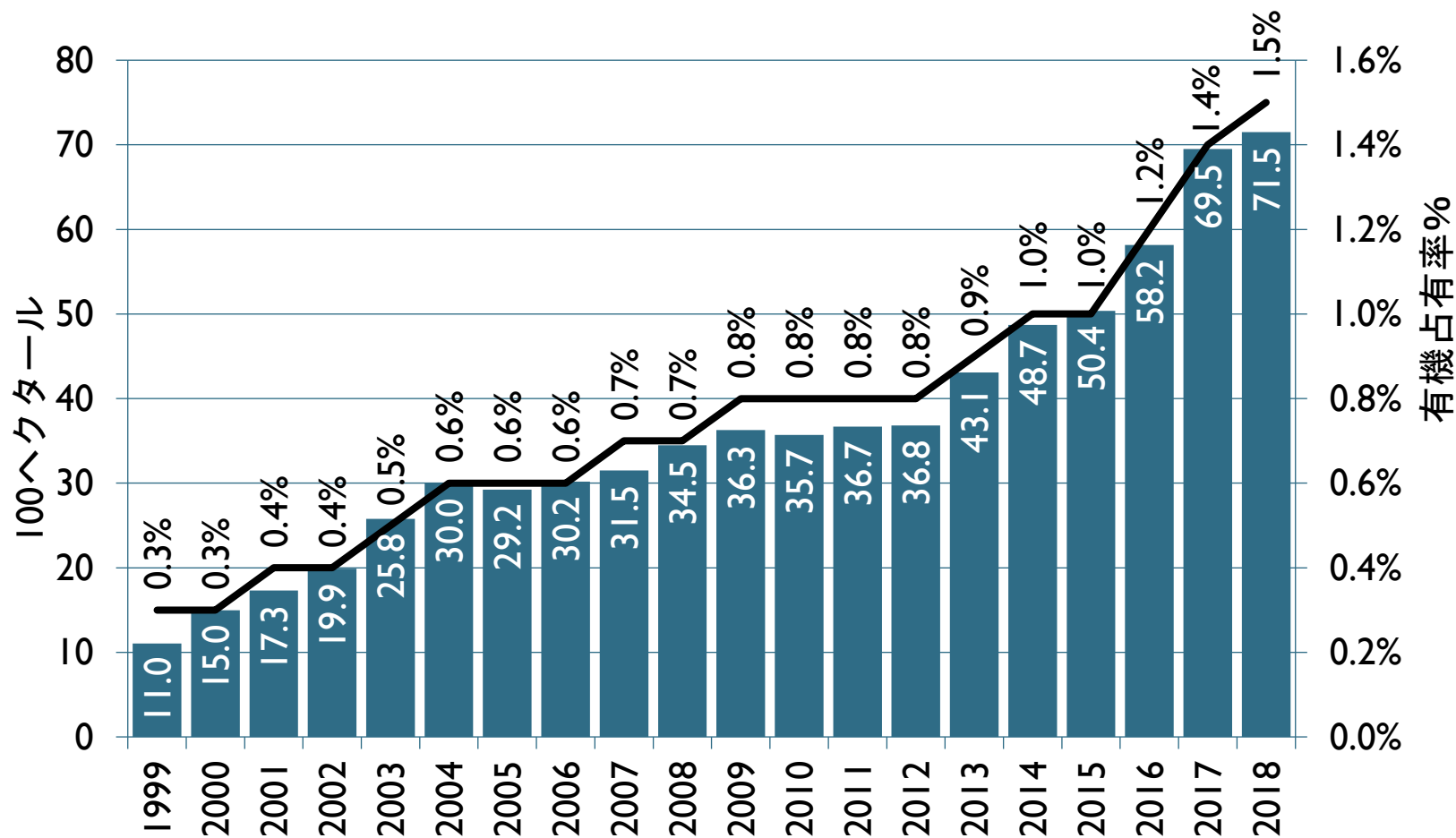
Region	Organic agr. land 2017 [ha]	Organic agr. land 2018 [ha]	1 year growth [ha]	1 year growth [%]	10 years growth [ha]	10 years growth [%]
Africa	1'999'846	2'003'976	+4'130	+0.2%	+1'003'847	+100.4%
Asia	6'002'017	6'537'226	+535'209	+8.9%	+2'956'766	+82.6%
Europe	14'382'480	15'635'505	+1'253'025	+8.7%	+6'406'273	+69.4%
Latin America	7'995'447	8'008'581	+13'134	+0.2%	+348'989	+4.6%
North America	3'223'057	3'335'002	+111'945	+3.5%	+682'377	+25.7%
Oceania	35'894'365	35'999'373	+105'008	+0.3%	+23'847'268	+196.2%
World*	69'492'495	71'514'583	+2'022'327	+2.9%	+35'243'503	+97.2%

Source: FiBL survey 2020, based on data from government bodies, the private sector, and certifiers. For detailed data sources see annex, page 315

* Total includes correction value for French Overseas Departments.

有機圃場と有機圃場占有率の増加 1999-2018

出典：FiBL-IFOAM-SOEL-Surveys 2001-2020

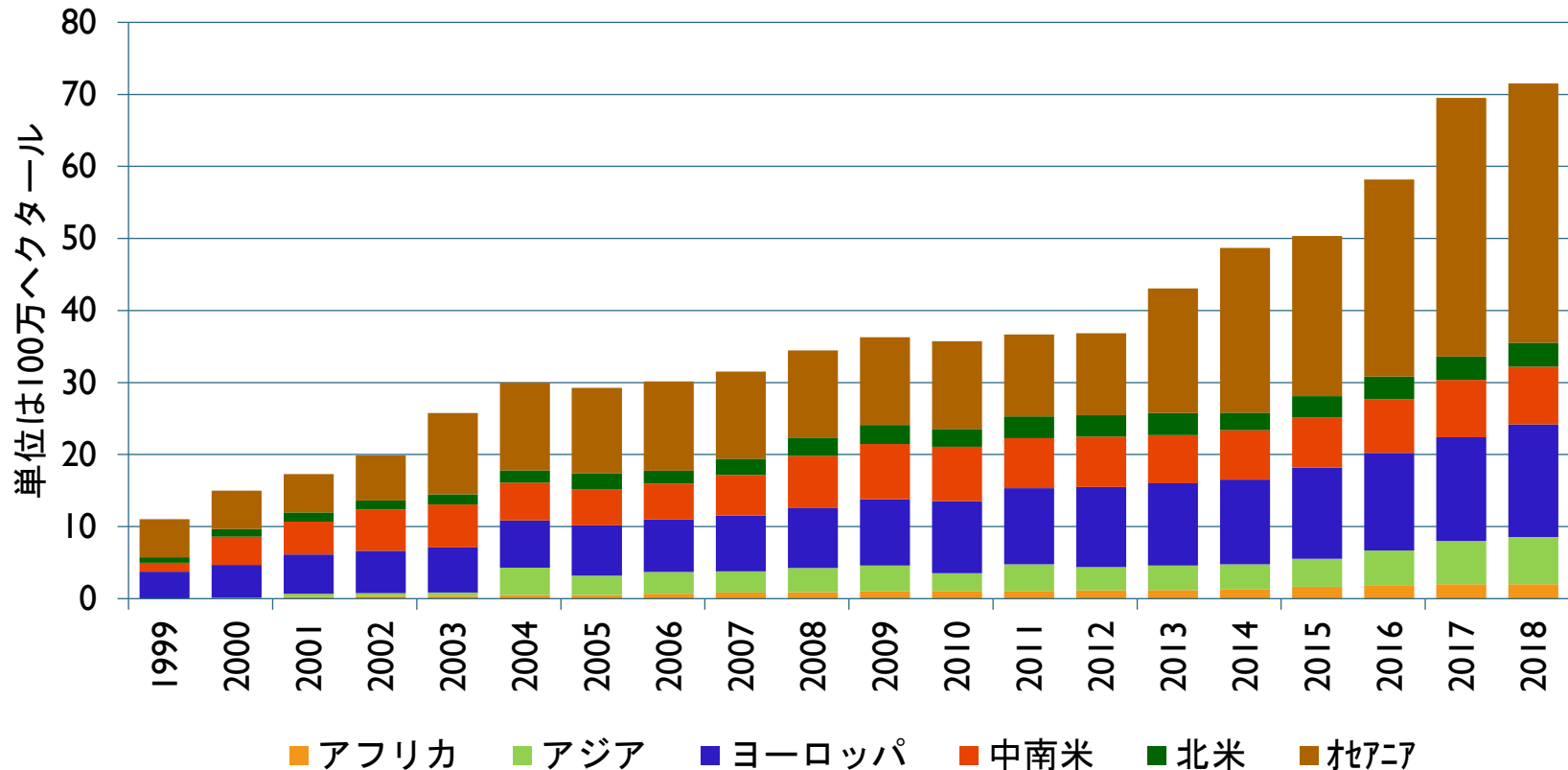


世界：地域別にみた有機圃場の推移 2018

地域別にみた有機圃場の推移

1999-2018

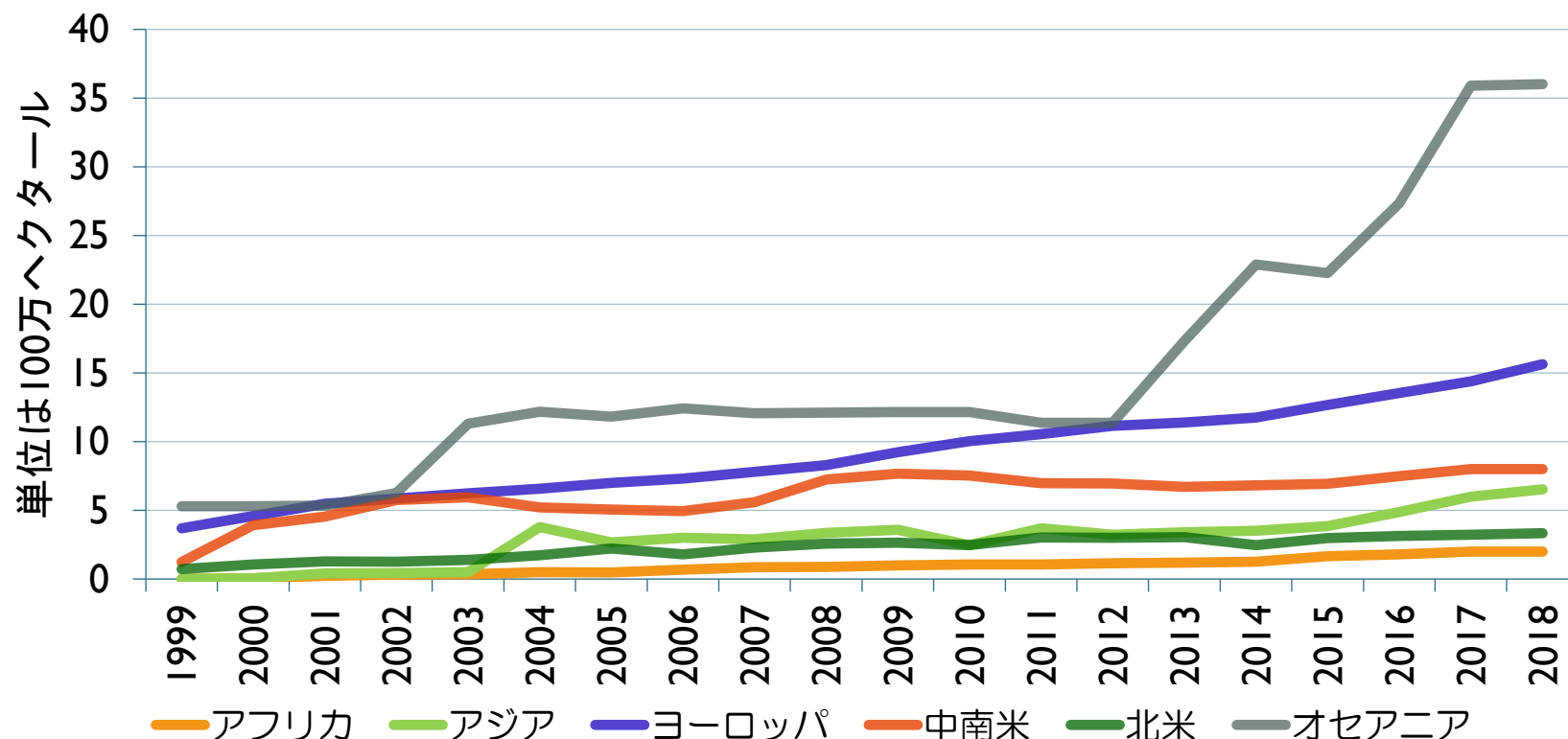
出典：FiBL-IFOAM-SOEL-Surveys 1999-2020



世界：2018年 地域別有機圃場増加の推移

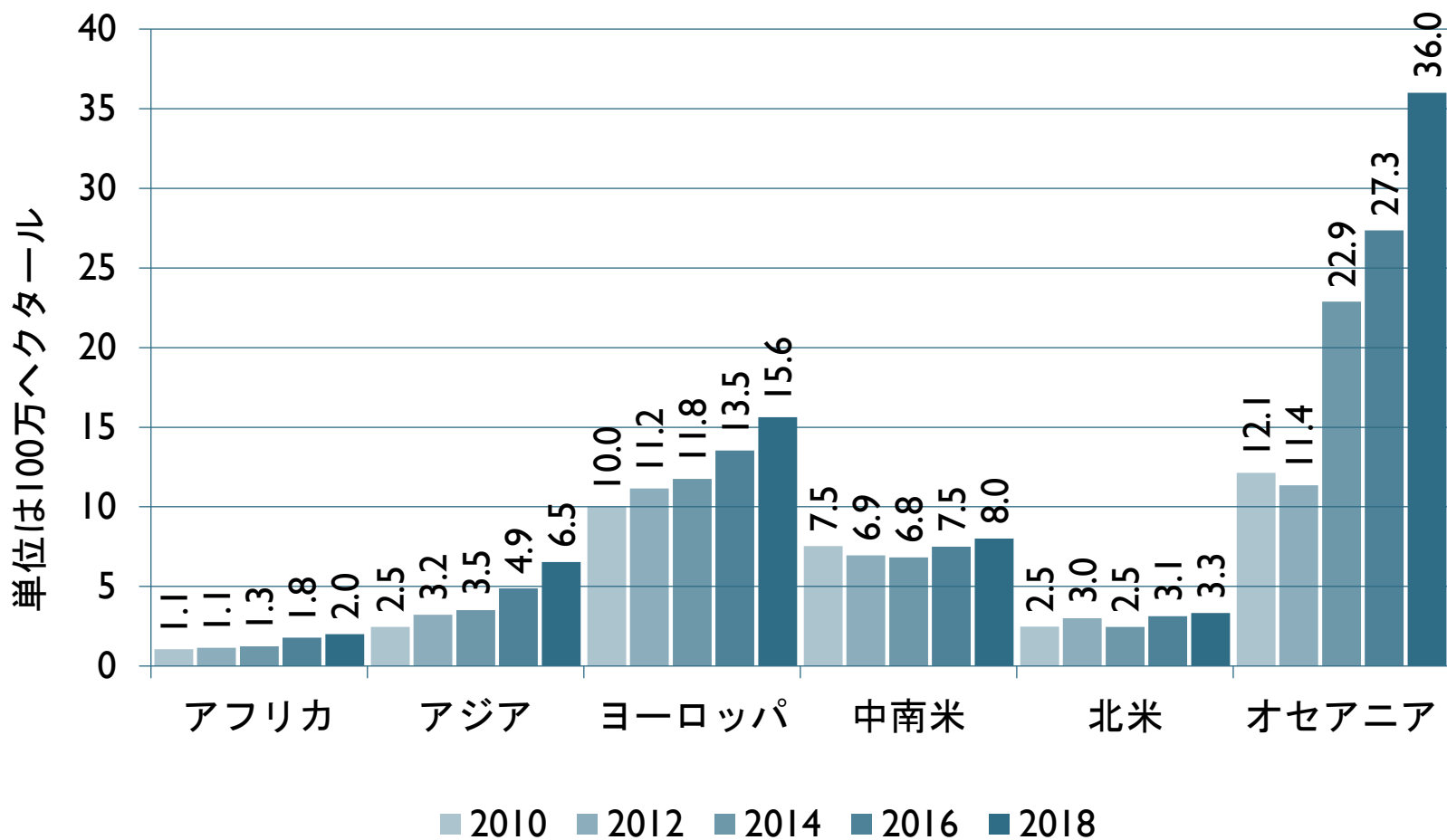
大陸別にみた1999-2018年までの有機圃場増加の推移

出典：FiBL-IFOAM-SOEL-Surveys 1999-2020



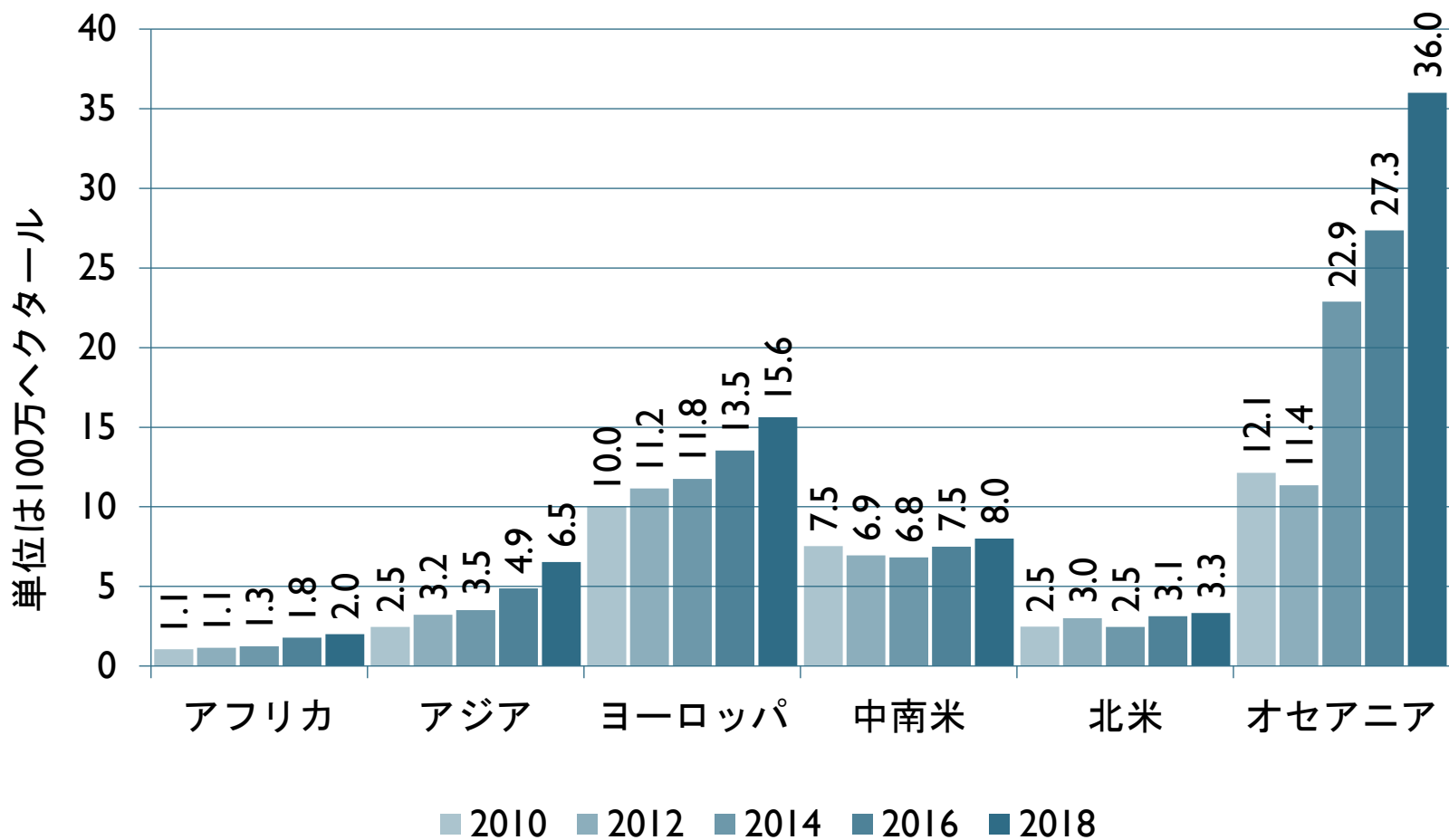
大陸別にみた1999-2018年までの有機圃場増加の推移

出典：FiBL-IFOAM-SOEL-Surveys 1999-2020



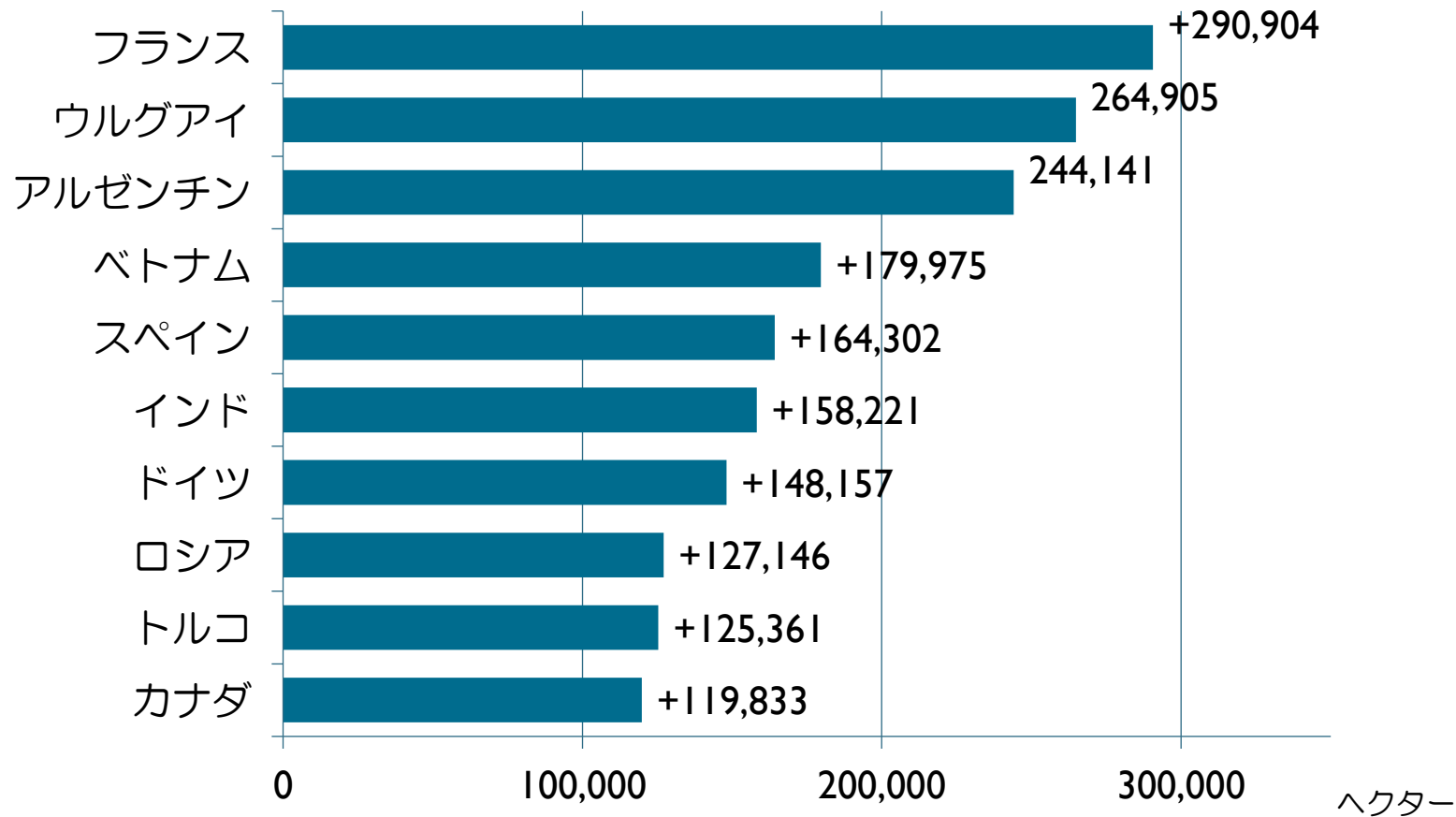
大陸別にみた1999-2018年までの有機圃場増加の推移

出典：FiBL-IFOAM-SOEL-Surveys 2012-2020



2018年に有機圃場が最も増加した10上位か国

出典：FiBL調査2020



世界：さらなる有機エリア

有機農地とは別に、さらに有機エリアがあります。これらの最大の部分は、野生植物の収集と養蜂のためのエリアです。

さらに、非農業圃場の水産養殖、森林および放牧地です。

農地と使用を継続するだけなので、多くの国はこれらの地域を報告していません。

これらのエリアの総面積は3570万ヘクタール以上を記録。

合計で、1億700万ヘクタール（農地およびその他）で、2018年に有機栽培が行われました。

世界：野生植物の採集と養蜂に使用されるエリア

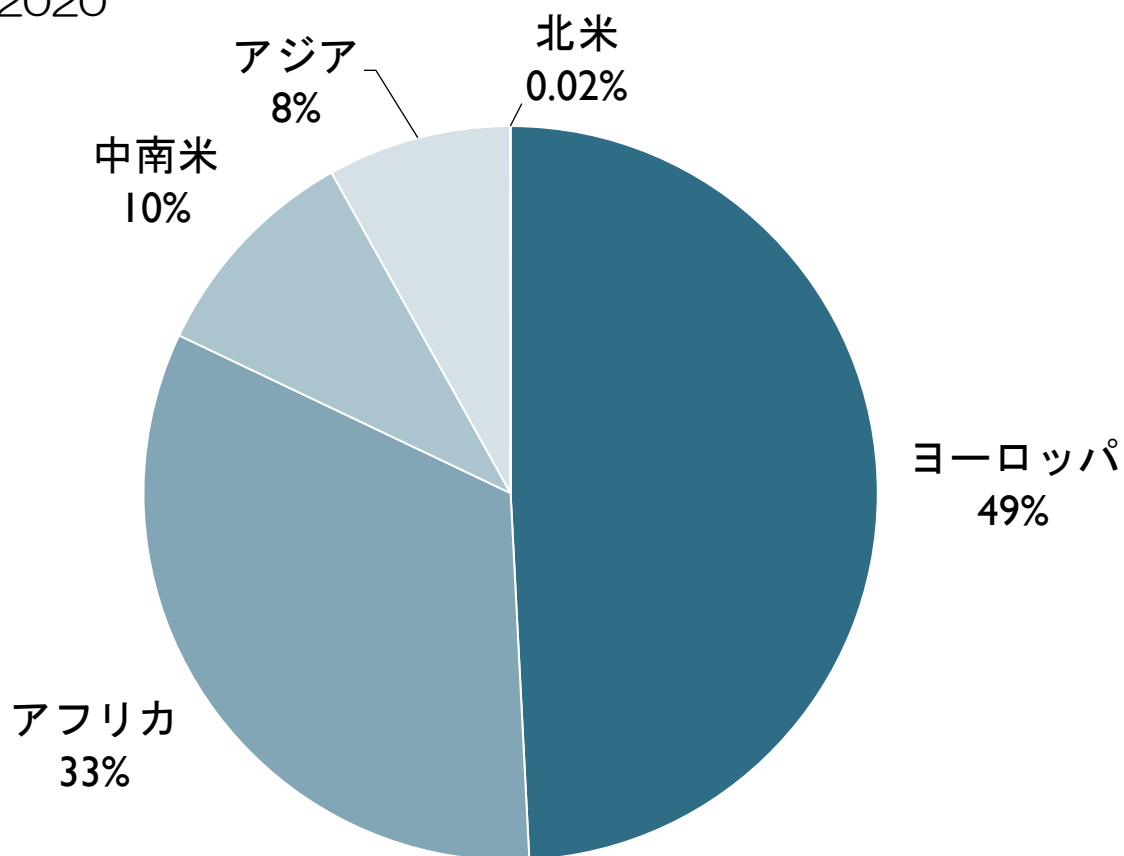
2018年には、3,510万ヘクタールを超える野生植物の採集と養蜂に使用されるエリアが報告されました。

野生植物の採取/養蜂は、ヨーロッパ、アフリカ、アジア、中南米の4つの地域に分布しており、農地とはまったく異なるパターンを反映しています。

野生で収穫された作物の収集はIFOAM基本規格（IFOAM 2014）で定義されており、野生植物の収集活動は有機に関わる法律によって規制されています。

2018年 地域別にみた有機野生植物採取と養蜂エリアの分布

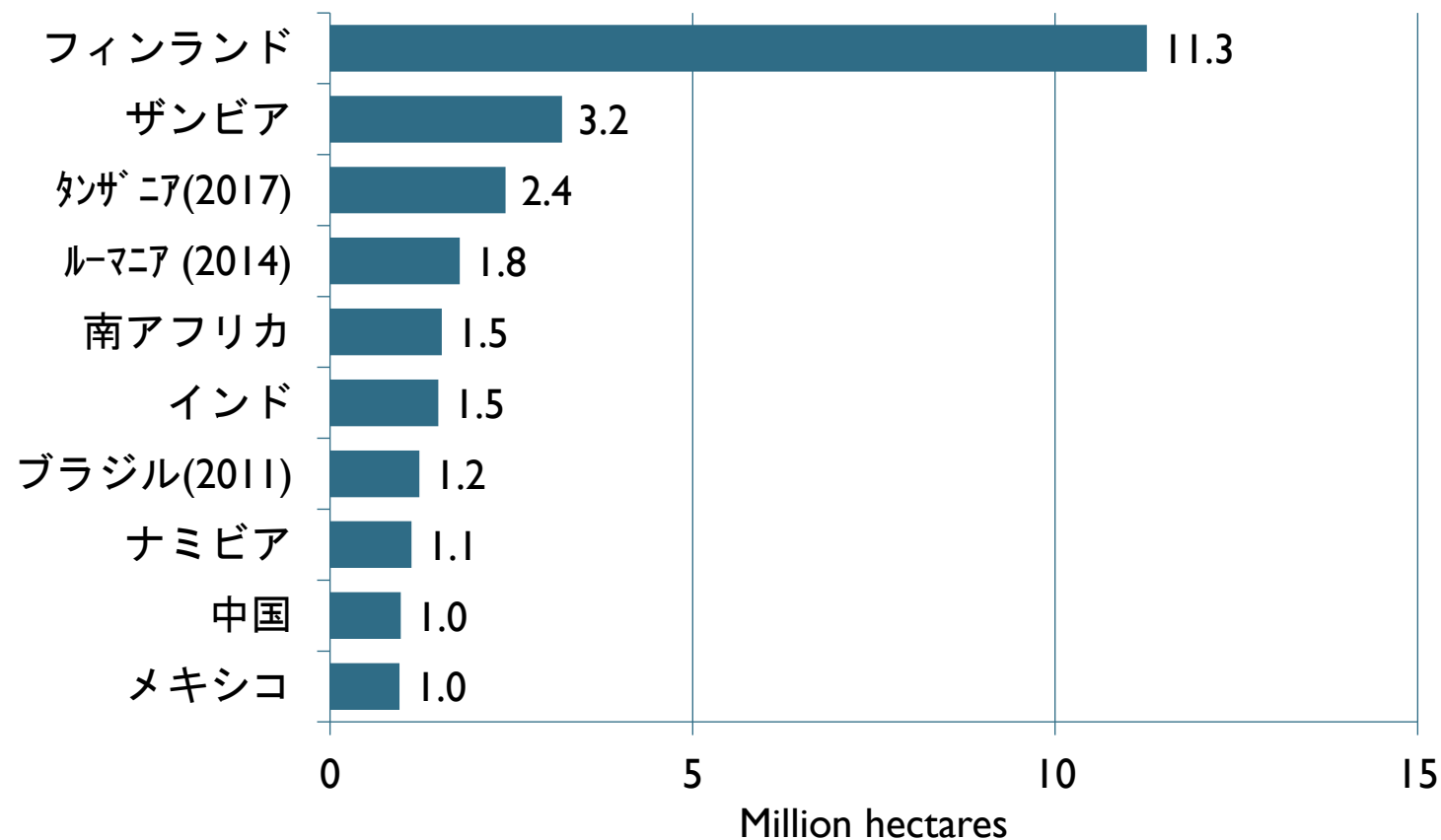
出典：FiBL調査2020



世界：有機野生植物採取エリア 2018：上位10か国

2018年 野生植物採取と養蜂エリアの広さ上位10か国

出典：FiBL調査2020



世界：有機農業生産者 2018

今回の調査では、合計280万人のオーガニック生産者が報告されました。

入手したデータによると、生産者の90%以上がアジア、アフリカ、ヨーロッパに拠点を置いています。

最も生産者の多い国はインド（1,149,371）であり、ウガンダ（210,352）とエチオピア（203,602）がそれに続きます。

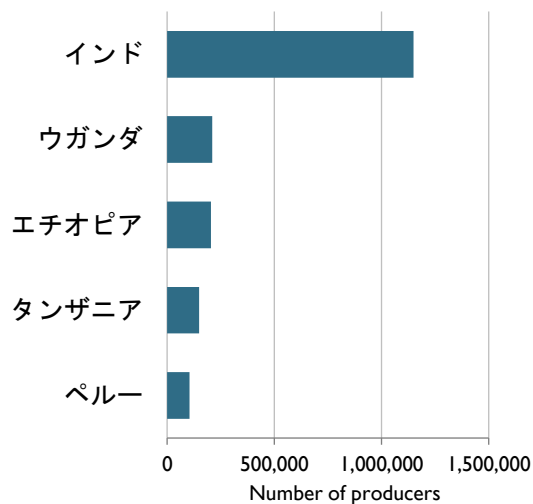
2017年と比較して14万人を超える、つまり5.0%の生産者の減少がありました。

すべての認証機関が生産者数をすべて報告したわけではないことに留意してください。その数はおそらく280万を超えるでしょう。

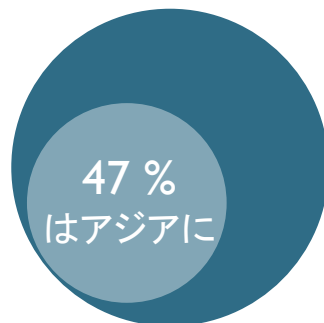
有機生産者数 2018



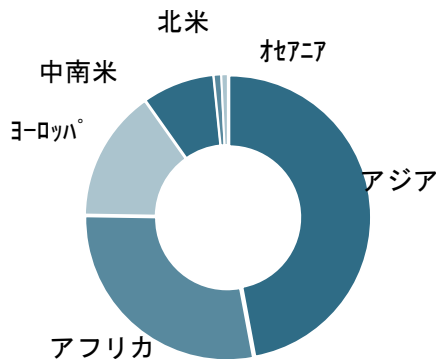
最もオーガニックな生産国を持つ国はインドであり、ウガンダとエチオピアがそれに続く。



オーガニック生産者数が最も多い5カ国 2018



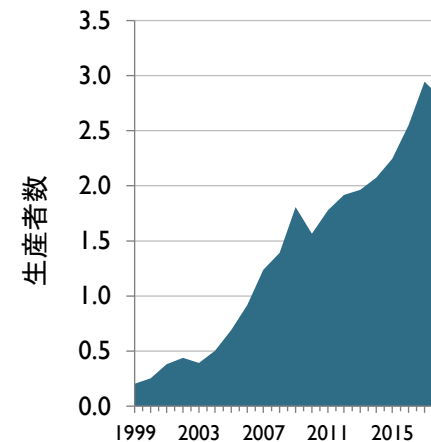
生産者の90%以上がアジア、アフリカ、ヨーロッパにいる。



2018年の地域別の有機生産者の分布



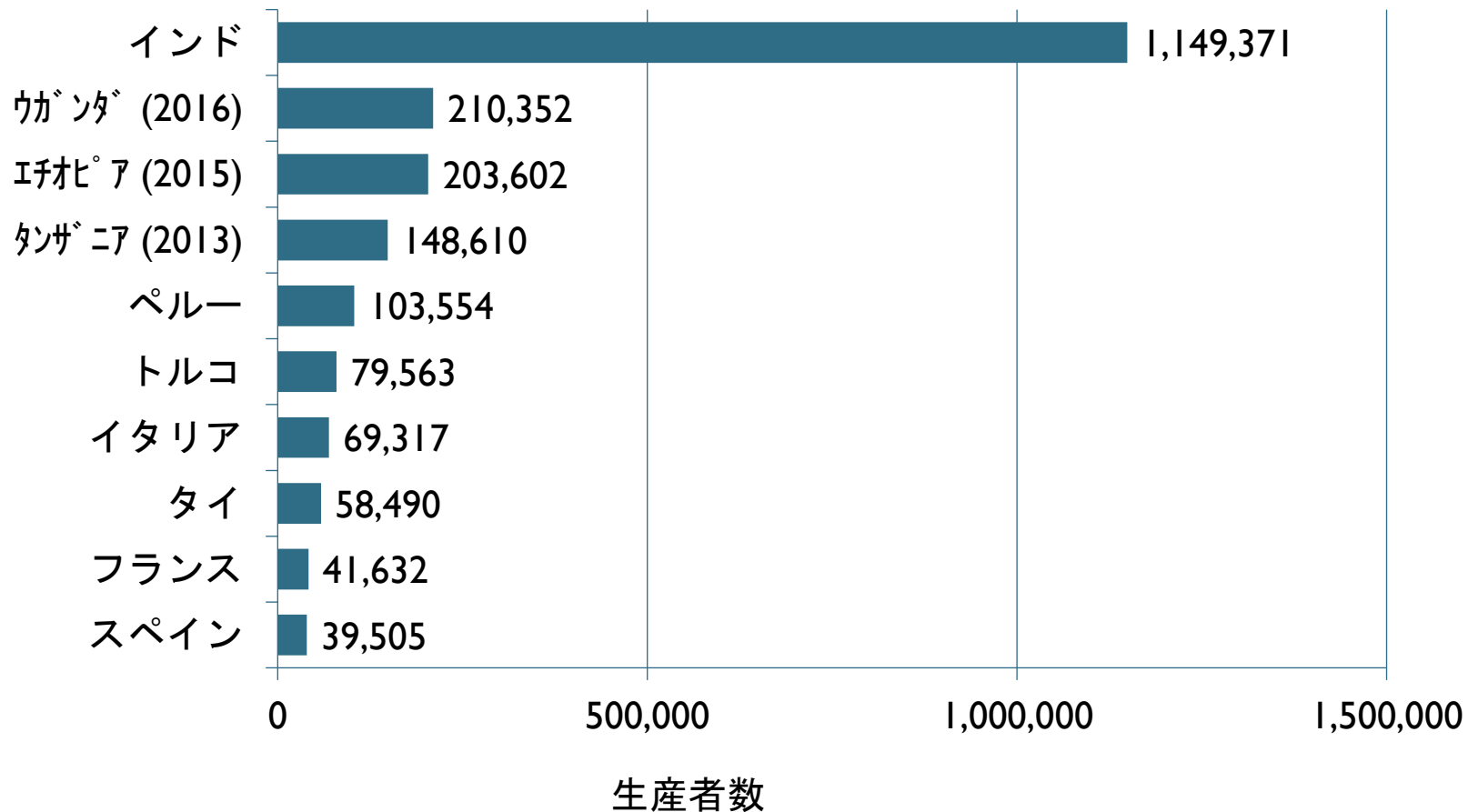
過去10年間で、生産者数はほぼ991~684、または55%以上増。



有機生産者数の推移 1999-2018

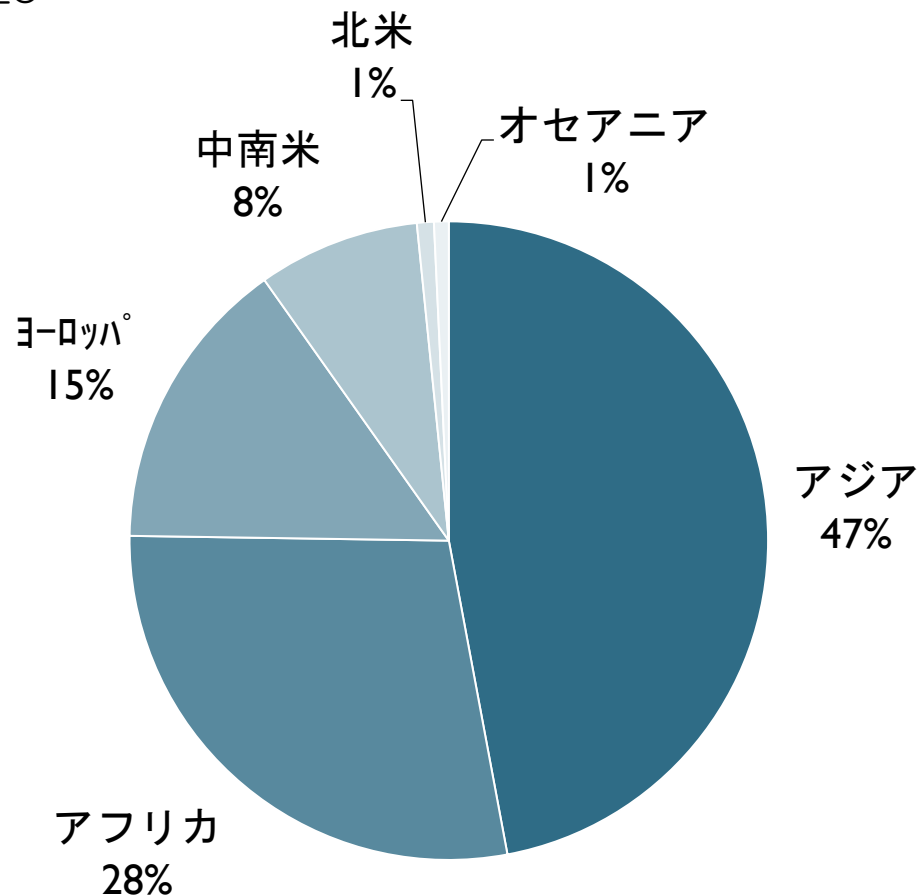
オーガニック生産者数上位10か国 2018

出典：FiBL調査2020



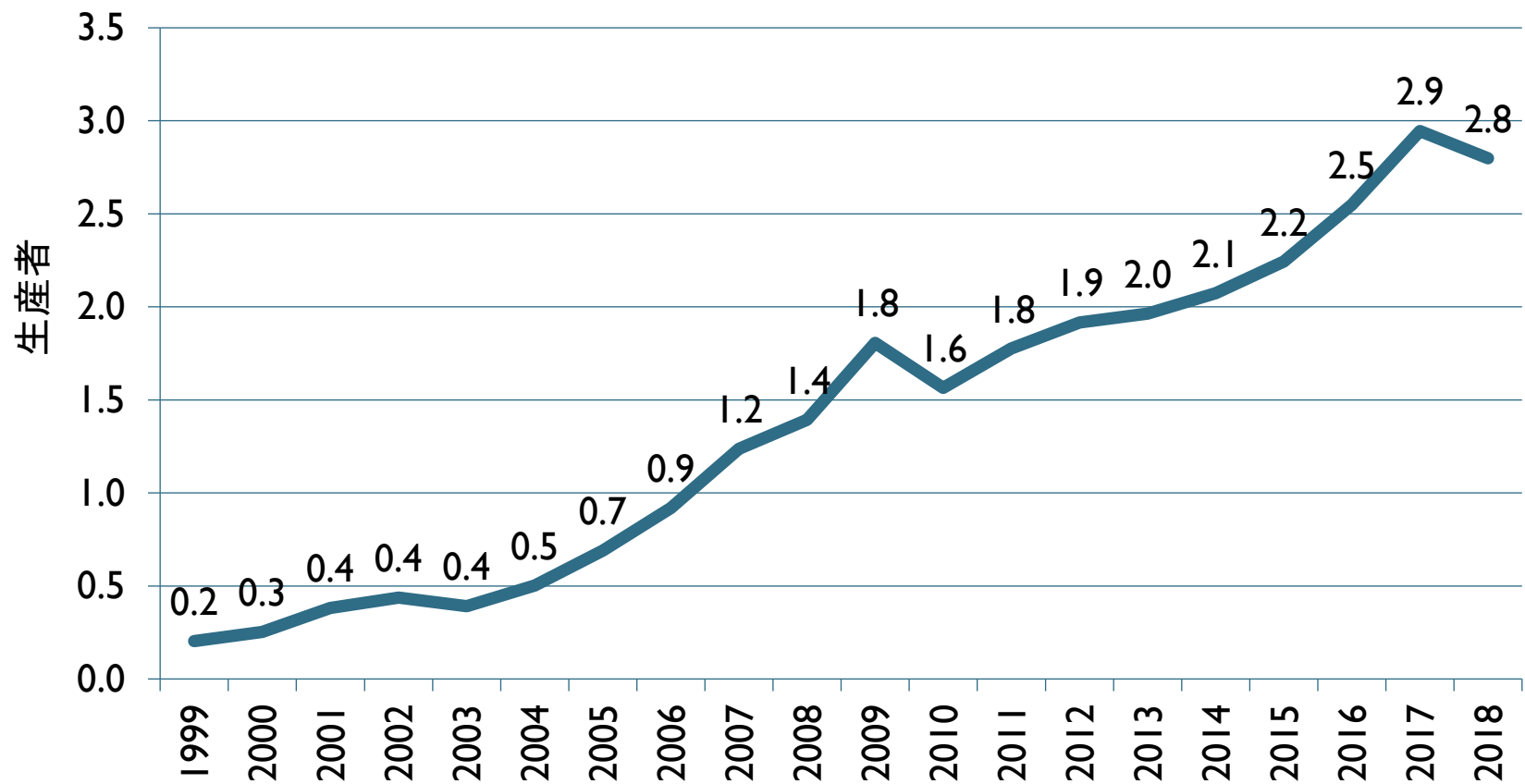
2018年 地域別有機生産者の分布

出典：FiBL調査2020



有機生産者数の推移1999-2018

出典：FiBL-IFOAM-SOEL-Surveys 1999-2020



世界：2018年 オーガニック食品および飲料の世界市場

- 2018年、認定されたオーガニック食品および飲料の世界市場は、967億ユーロに達しました。
 - オーガニック製品の売上高は2000年以来8倍以上増加しています。
 - オーガニック製品の収益のほぼ90%は、北米とヨーロッパで記録されました。
 - 2018年、これまでで最大の市場は、米国で406億ユーロのオーガニック食品販売があり、ドイツが109億ユーロ、フランスが91億ユーロでした。
 - 1人あたりの年間消費量が最も多かったのは、スイスとデンマーク（312ユーロ）でした。
 - デンマーク、スイス、スウェーデンは、オーガニック食品の販売で最も高いシェアを占めています。
- 2018年には、ほとんどの国で食品市場価値総計を入手できなかったため、オーガニック占有率を計算することができませんでした。

オーガニック小売販売 2018

世界
約970億
ユーロ

北米
約440億ユーロ

312€
が、デンマーク
とスイスで費や
されている
(1人あたり)

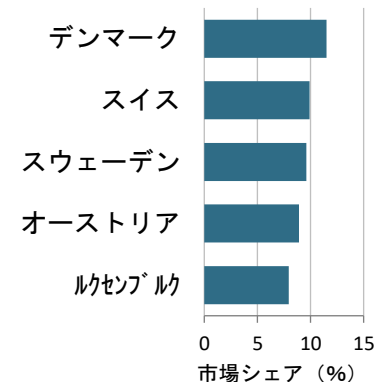
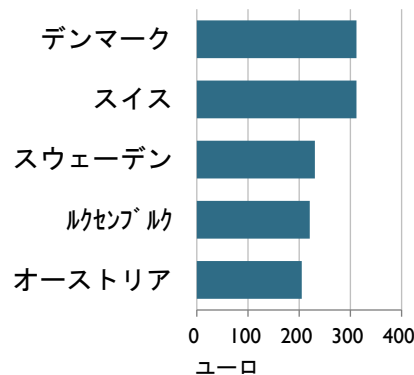
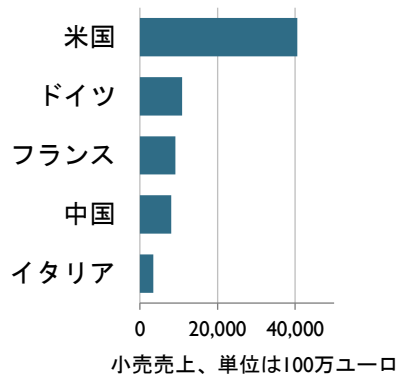
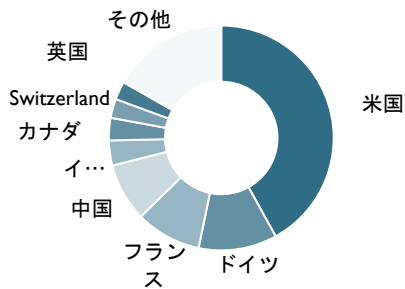
11.5%
がオーガニック
(デンマーク)

最大の単一市場は米国（406億ユーロ）で、次にEU（374億ユーロ）と中国が続く。地域別では、北米がリード（437億ユーロ）、次にヨーロッパ（407億ユーロ）、アジアが続く。

有機食品の最大の市場を持つ国は、米国（410億ユーロ）、ドイツ（110億ユーロ）、フランス（90億ユーロ）、中国（80億ユーロ）

デンマークとスイスは世界で最も一人当たりの消費量が多く、スウェーデン、ルクセンブルク、オーストリアがそれに続く。

市場全体のオーガニックシェアが最も高いのはデンマークで、スイス、スウェーデン、オーストリア、ルクセンブルクがそれに続く。



国別小売販売額の分布 2018

2018年オーガニック食品市場 上位5か国

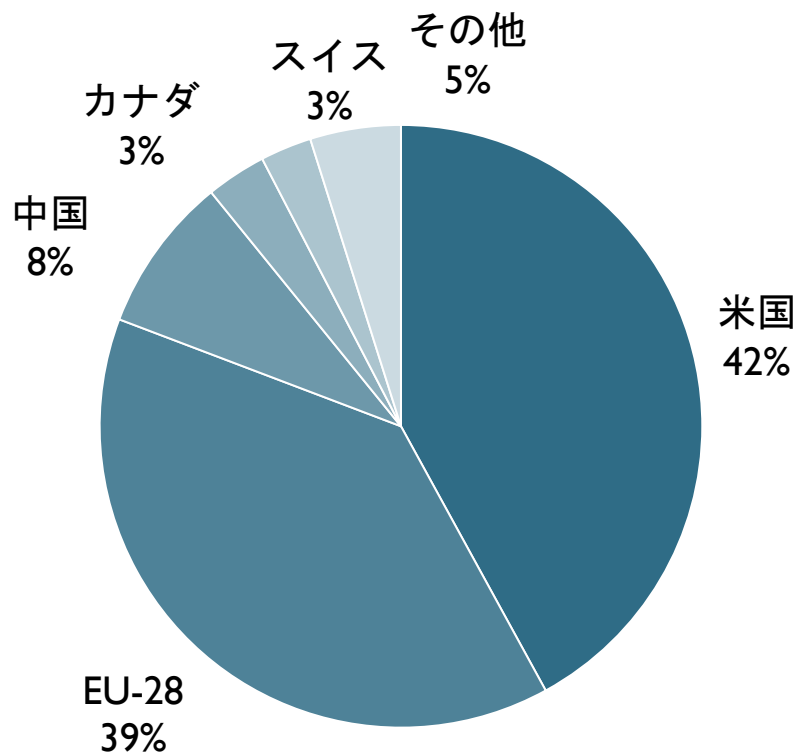
2018年一人当たりの消費額上位 5か国

2018年市場全体でオーガニックシェアが高い上位5か国

世界：グローバル市場：単一市場における小売売上高の分布 2018年

世界：単一市場2018年の小売売上高の分布

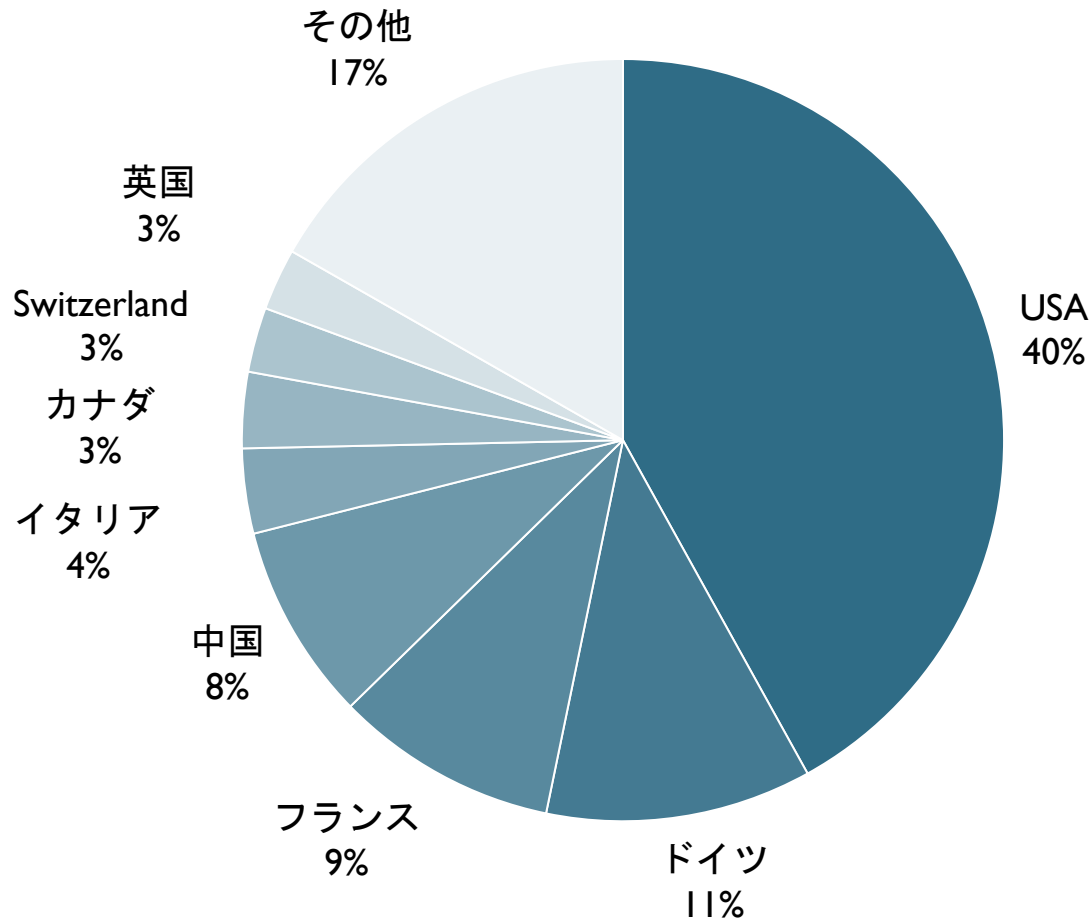
出典：FiBL-AMI調査2020



世界：オーガニック小売販売の分布2018

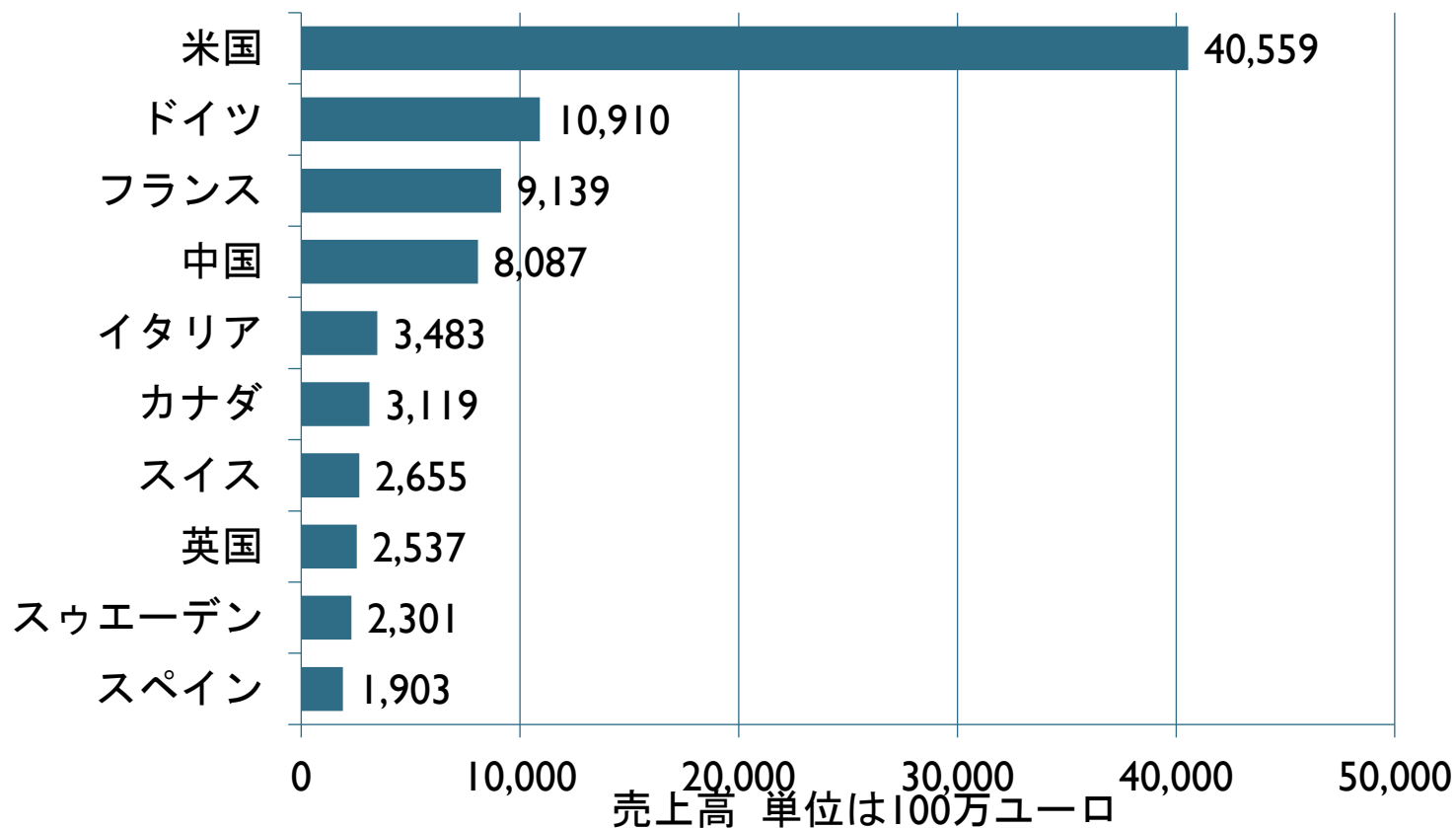
グローバル市場：2018年の国別小売売上高の分布

出典：FiBL-AMI調査2020、オーガニック食品の小売売上高に基づく



2018年 オーガニック食品市場上位10か国

出典：FiBL-AMI調査2020

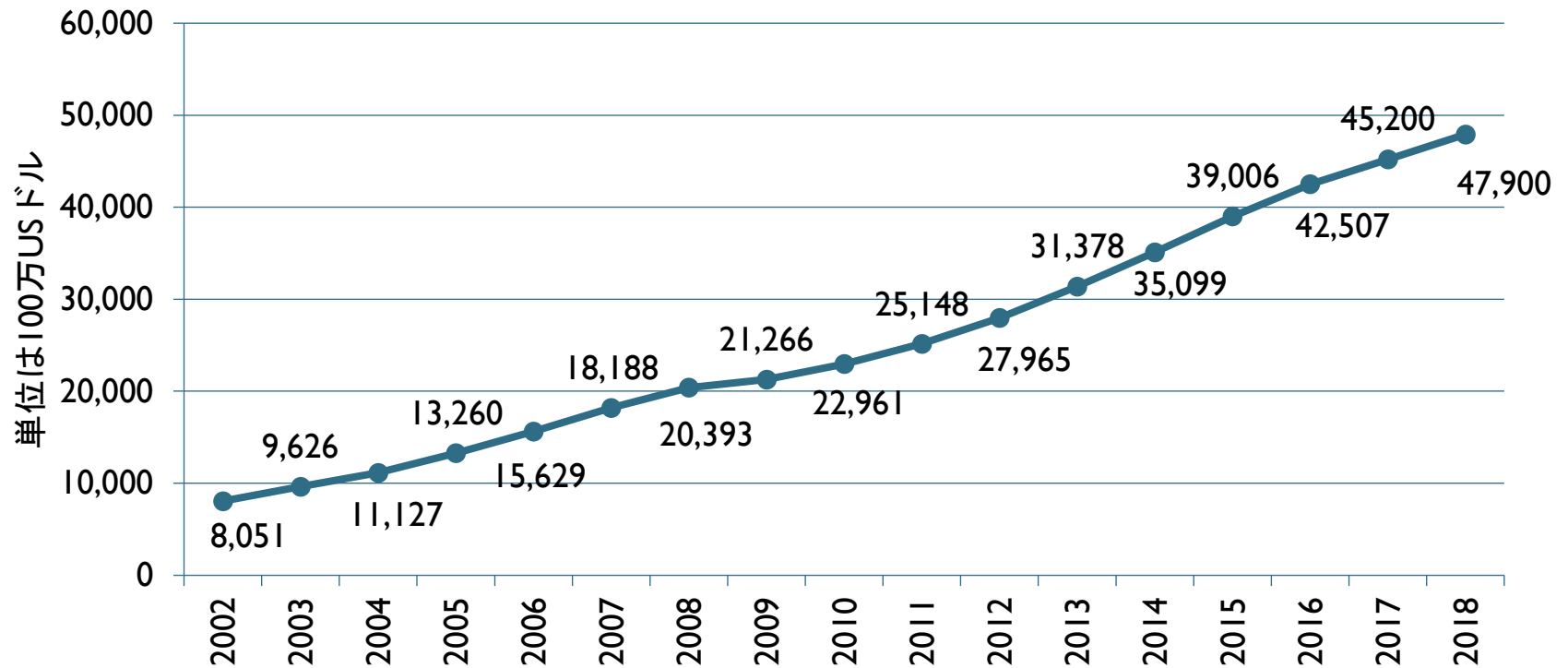


アメリカ合衆国：2002-2018年の小売売上高の成長

アメリカ合衆国：有機食品および飲料の小売売上高の成長

2002-2018

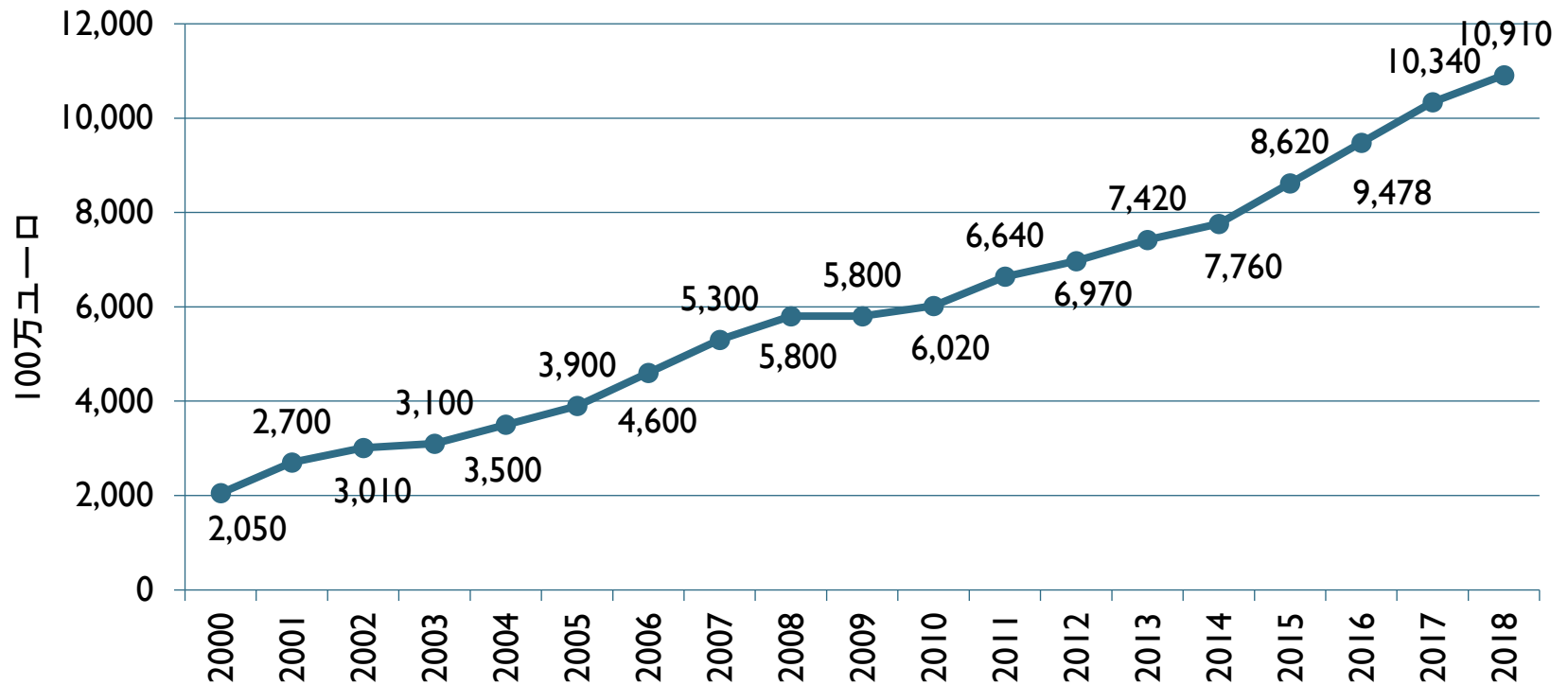
出典：OTA 2000-2020



ドイツ：小売売上高の成長 2000-2018

ドイツ：オーガニック食品および飲料の小売売上高の成長 2000-2018

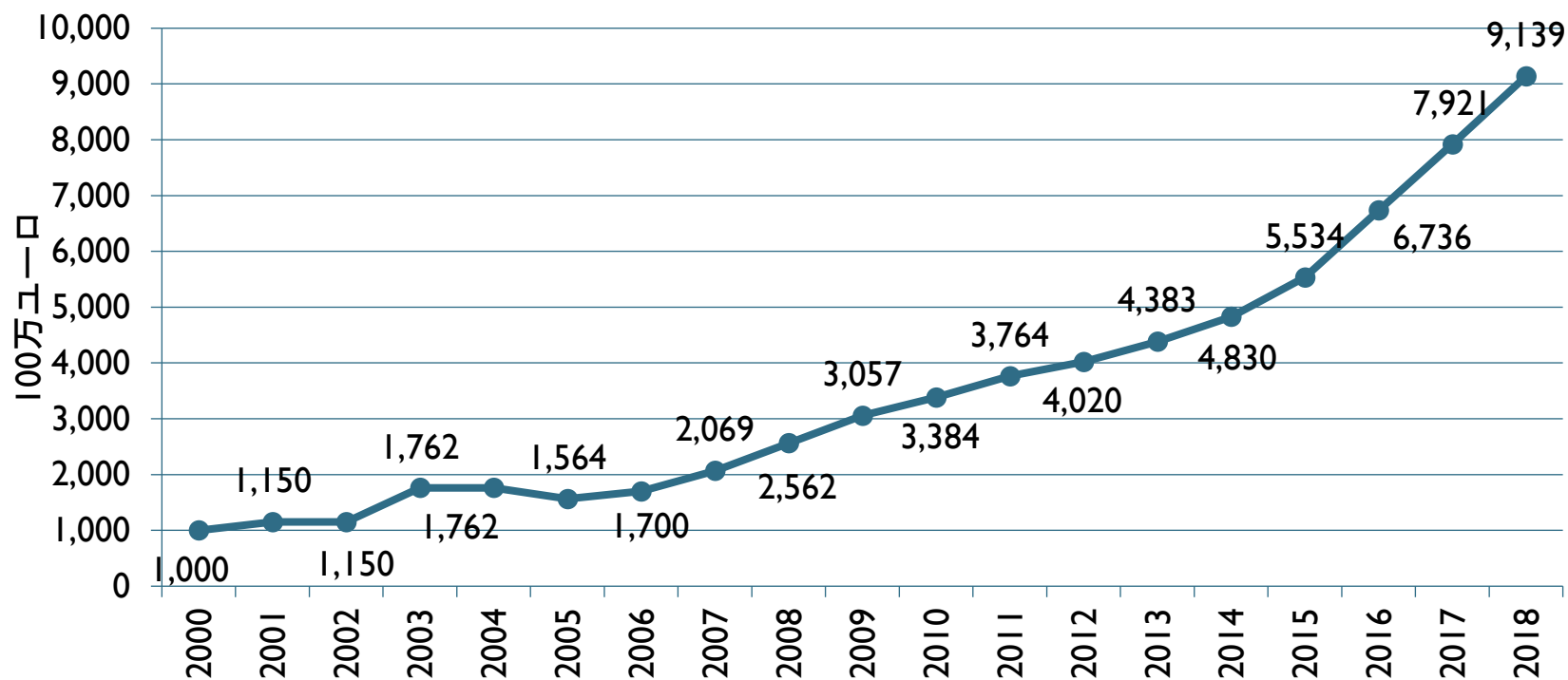
出典：FiBL-AMI調査2000-2020



フランス：小売売上高の成長 2000-2018

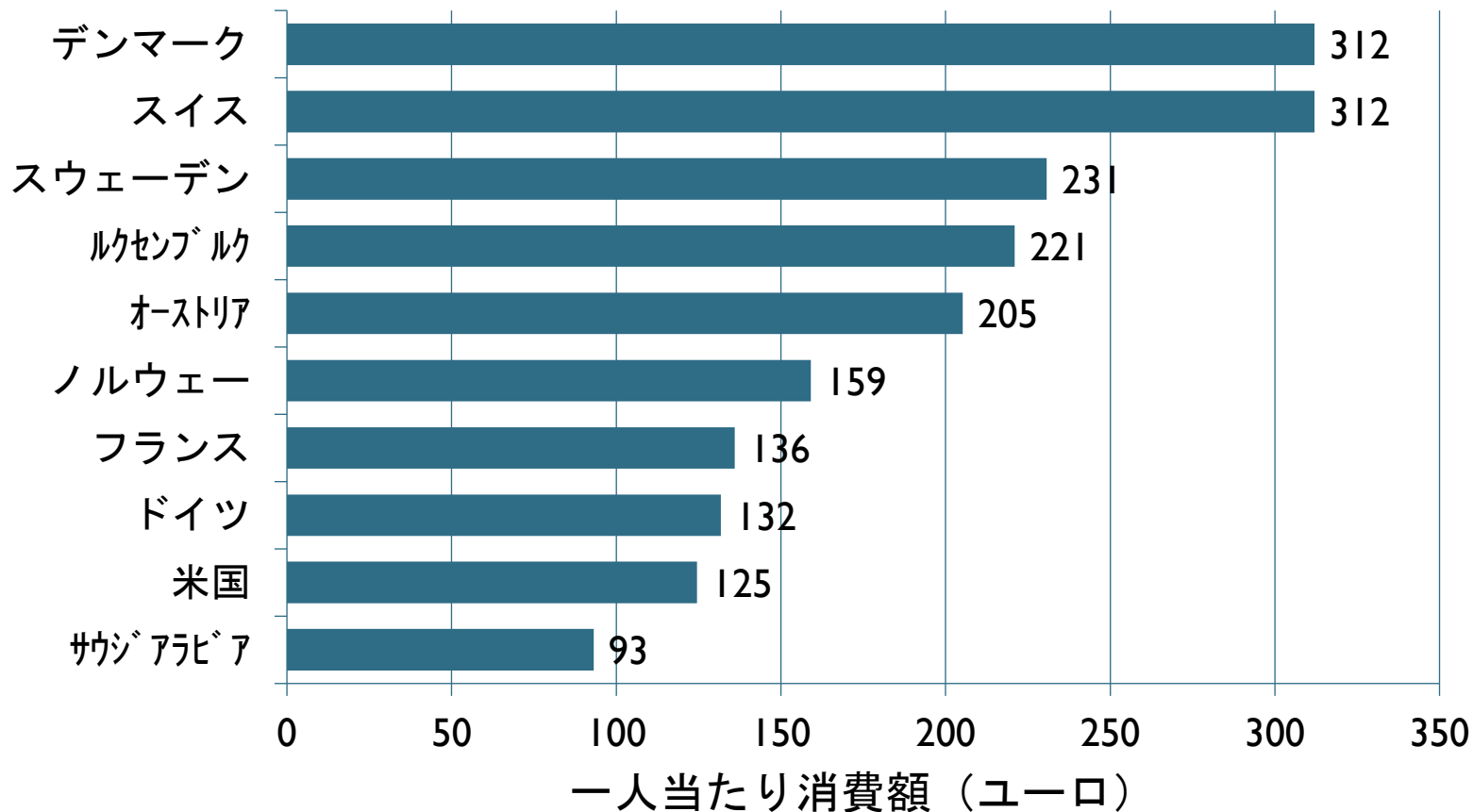
フランス：オーガニック食品および飲料の小売売上高の成長 2000-2018

出典：FiBL-AMI調査2000-2020



2018年 1人あたりの消費額上位10か国

出典：FiBL-AMI調査2020

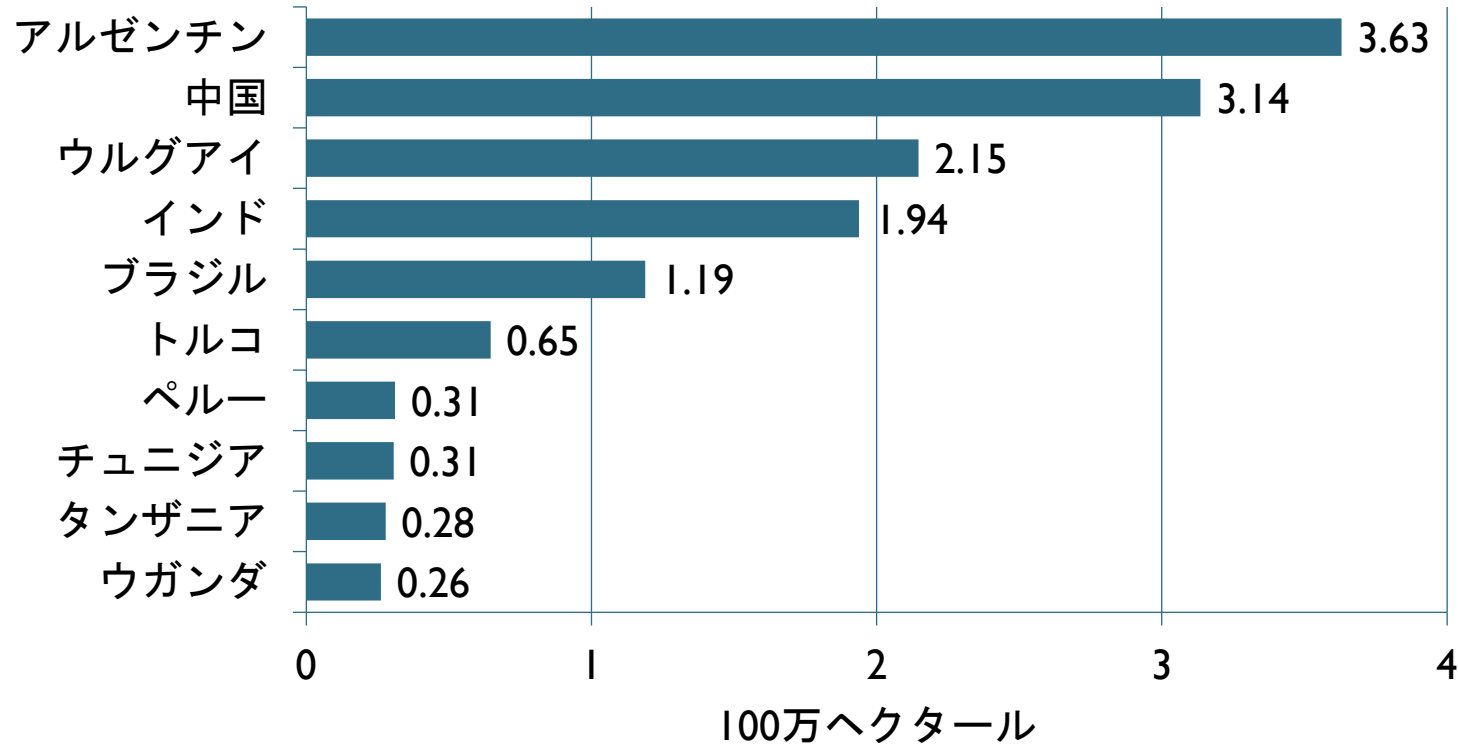


世界：DACリスト：有機圃場面積上位10か国 2018

DACリストとはOECDの開発援助委員会のリストのことか??

2018年 DACリストによる有機圃場上位10か国

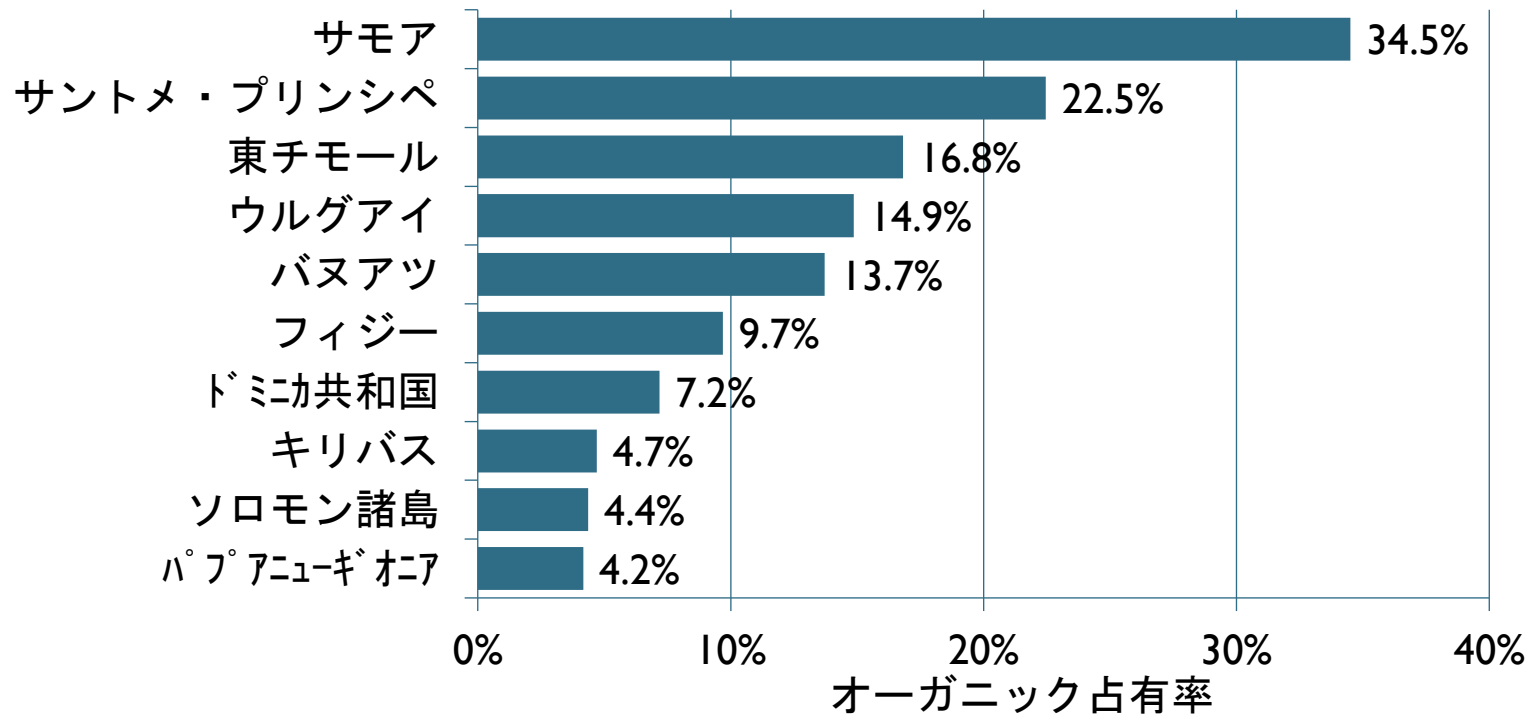
出典：FiBL調査2020



世界：DACリスト：2017年 有機圃場占有率上位10か国

DACリストに見る農地全体に占めるオーガニック占有率上位10か国 2018年

出典：FiBL調査2020



More information

More information (PDF, data sources, graphs) at:

<http://www.organic-world.net/yearbook/yearbook-2020.html>

Contact

Helga Willer

Research Institute of Organic Agriculture (FiBL)

5070 Frick

Switzerland

helga.willer@fibl.org

免責事項

この資料に含まれているすべての結果は、有機農業研究所（FiBL）によって編集されています。ただし、間違いの可能性を完全に排除することはできません。したがって、FiBLはいかなる義務も負わず、この作業のいかなるステートメントまたは結果に関しても一切保証しません。FiBLは、起こりうる間違い、またはそこに含まれるステートメントまたはアドバイスに基づいて読者がとった行動の結果に対する責任または義務を受け入れません。

この文書は、スイス経済問題事務局（SECO）、国際貿易センター（ITC）、Coopスイス持続可能基金、ニュルンベルクメッセ、IFOAM – Organics Internationalの支援を受けて作成されました。ここで表明された見解は、SECO、ITC、コープ、ニュルンベルクメッセまたはIFOAM – Organics Internationalの公式見解を反映するものではありません。